操作ガイド

インクジェットプリンタ（複合機）

EP-902A

本製品の使い方全般を説明しています。

本書は製品の近くに置いてご活用ください。

本製品のマニュアルについて

冊子(本)のマニュアル

■『準備ガイド』

本製品を使える状態にするまでの手順と、本製品をパソコンにUSB・無線LAN・有線LANで接続する手順を説明しています。

■『操作ガイド』(本書)

本製品の使い方全般を説明しています。

パソコンの画面で見るマニュアル

■『パソコンでの印刷・スキャンガイド』(電子マニュアル)

パソコンと接続したときの使い方や、ネットワーク接続時のトラブル対処方法を説明しています。ソフトウェアCD-ROMに収録されていて、ソフトウェアと同時にパソコンにインストールされます。表示するときは、デスクトップ上の［電子マニュアル］アイコンをダブルクリックします。

ダブルクリック

- Microsoft Internet Explorer(Version 5.0以上)などのブラウザでご覧ください。また、PDFデータをダウンロードすることもできます。ダウンロードサービスは、ホームページでご案内しています。
  < http://www.epson.jp/support/ > ー ［製品マニュアルダウンロード］
- プリンタドライバ・スキャナドライバ・各アプリケーションソフトの使い方は、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

製品本体の表示

■ボタン操作を示す『ガイド』

タッチ操作できるところが、オレンジ色の点灯でガイド表示されます。

☞5ページ「ガイド表示とタッチパネルの使い方」

■説明を見ながら操作できる画面

一部の機能では、画面上に操作説明が表示され、説明に従って1ステップずつ操作を進めることができます。

本書中のマークについて

本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。

マーク	説明
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。
	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
	補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。
	関連した内容の参照ページを示しています。
	『よくわかる!カラリオガイド』(PDFマニュアル)がエプソンのホームページにあることを示しています。< http://www.epson.jp/support/ > ー ［製品マニュアルダウンロード］

もくじ

各部の名称と働き

1 オートドキュメントフィーダカバー

オートドキュメントフィーダ内に詰まった原稿を取り除くときに開けるカバーです。
☞48 ページ「詰まった用紙の取り除き」

2 オートドキュメントフィーダ

連続して原稿を読み取るための装置です。
☞14 ページ「原稿のセット」

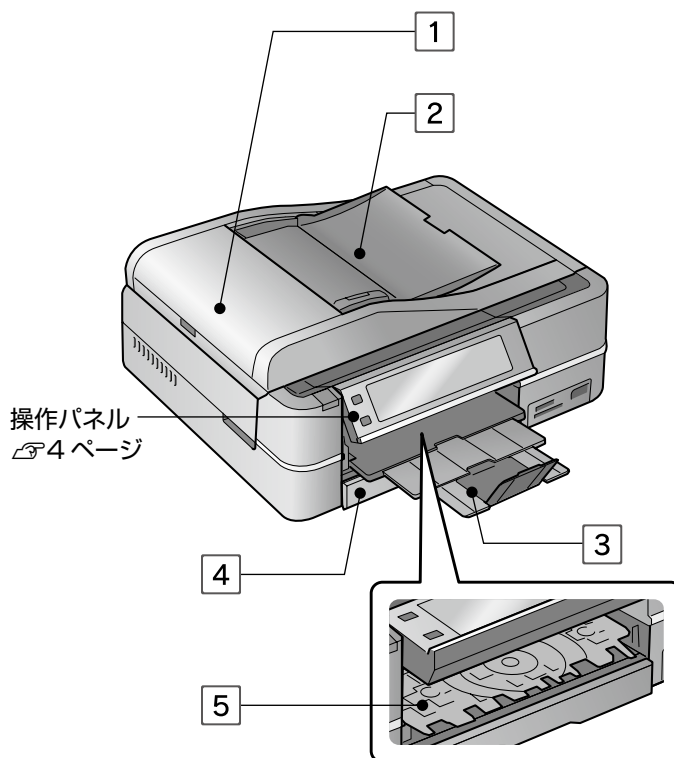
3 排紙トレイ

印刷された用紙を保持するところです。

4 用紙カセット（上トレイ・下トレイ）

印刷用紙をセットするところです。
☞8 ページ「印刷用紙のセット」

5 CD/DVD トレイ

印刷用 CD/DVD をセットするところです。【CD/DVD トレイ】ボタンを押すと出てきます。
☞10 ページ「CD/DVD のセットと取り出し」

6 内部カバー

詰まった用紙を取り除くときに開けるカバーです。
☞48 ページ「詰まった用紙の取り除き」

7 プリントヘッド（ノズル）

インクを吐出するところです。

8 インク吸収材

フチなし印刷時に用紙からはみ出したインクを吸収するところです。

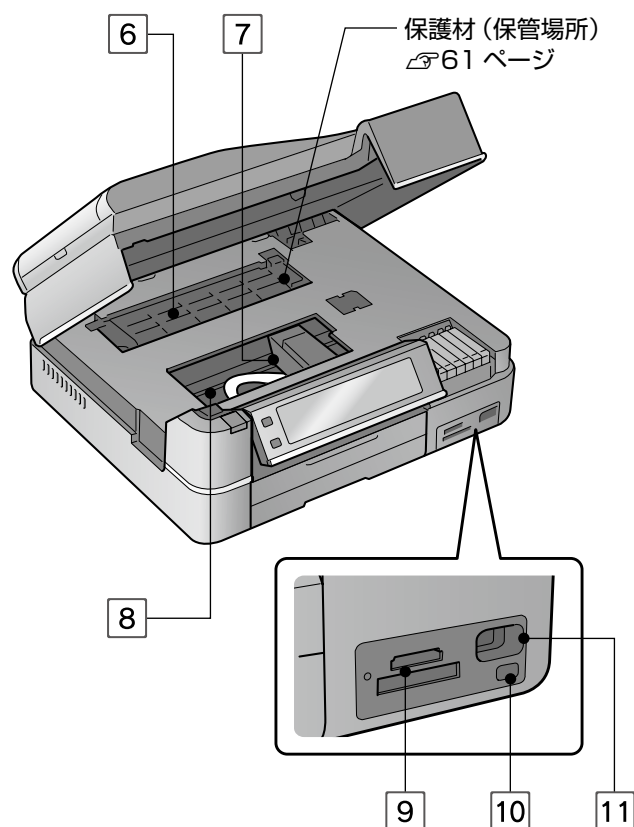
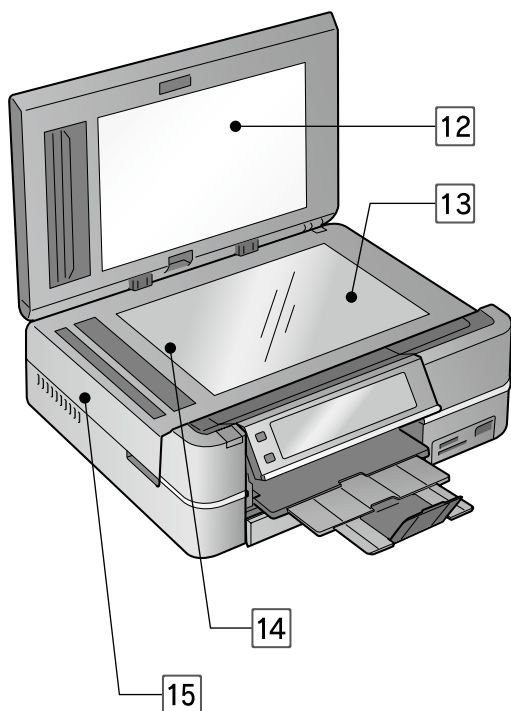
9 メモリカードスロット

メモリカードをセットするところです。
☞10 ページ「メモリカードのセットと取り出し」

10 赤外線通信ポート

携帯電話やデジタルカメラからの赤外線を受信するポートです。

11 外部機器・Bluetooth ユニット接続コネクタ

外部記憶装置・PictBridge 対応機器・Bluetooth ユニットを接続する USB コネクタです。

12 **原稿カバー**

スキャン時に外部の光をさえぎるカバーです。

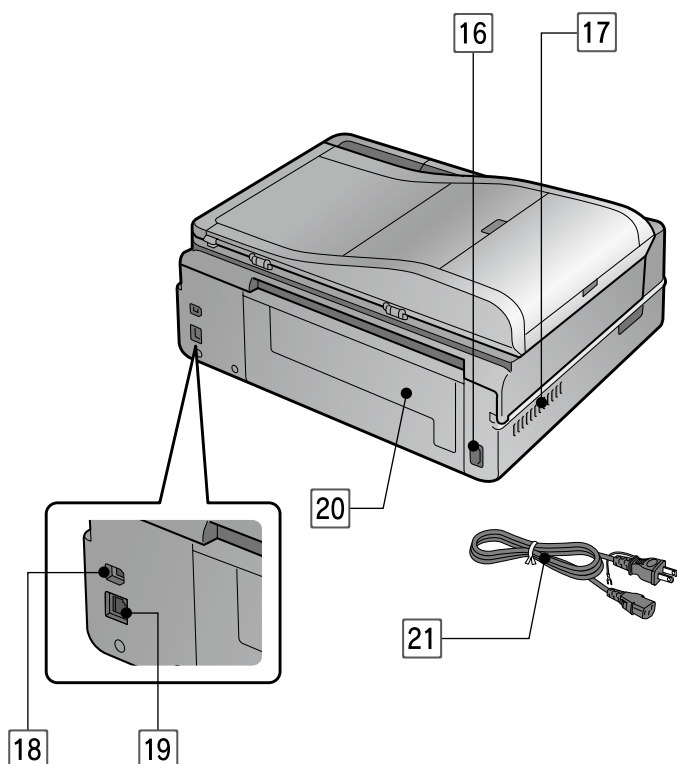
13 **原稿台**

原稿をセットするところです。
☞14 ページ「原稿のセット」

14 **キャリッジ**

原稿をスキャンするセンサーです。原稿台の中にあります。

15 **スキャナユニット**

原稿をスキャンする装置です。

16 **電源コネクタ**

電源コードを接続するコネクタです。

17 **通風口**

内部で発生する熱を放出する穴です。設置するときは通風口をふさがないようにしてください。

18 **USB インターフェイスコネクタ**

パソコンと USB ケーブルを接続するコネクタです。

19 **LAN ケーブル用コネクタ**

有線 LAN でネットワーク接続するときに LAN ケーブルを接続するコネクタです。

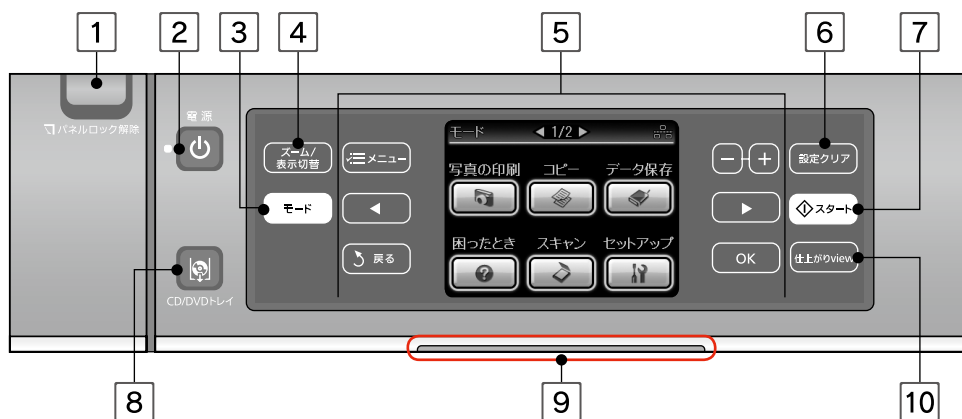
20 **背面カバー**

詰まった用紙を取り除くときや、オプションの自動両面ユニットを取り付けるときに開けるカバーです。

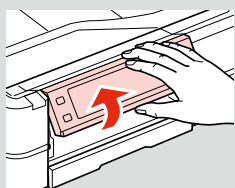
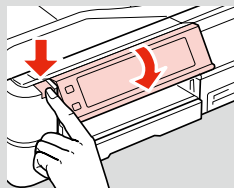
21 **電源コード**

電源コンセント（AC100V）に接続するコードです。

操作パネルの使い方

操作パネルのボタンと働き

パネルの角度調整

操作しやすくするために、パネルの角度を調整できます。

上げる

【パネルロック解除】ボタンを押しながら下げる

1 【パネルロック解除】ボタン

操作パネルを下げる（収納する）ときに、押しながら動かします。

2 【電源】ボタン

電源をオン・オフします。

3 【モード】ボタン

各モードで設定中にタッチすると、モード選択画面に戻ります。

4 【ズーム / 表示切替】ボタン

写真のズーム設定をします。

☞5 ページ「写真のズーム設定画面」

また、写真の表示を以下の順で切り替えます。

1 面表示（枚数設定表示あり）→ズーム枠表示→
1 面表示（枚数設定表示なし）→ 9 面表示

5 液晶ディスプレイ・選択 / 設定ボタン

液晶ディスプレイに表示される案内に従って、ボタンをタッチしてメニューや項目を選択したり、印刷枚数を設定したりします。

☞5 ページ「ガイド表示とタッチパネルの使い方」

※ 13 分間操作しないとスリープモードになり、ディスプレイの表示が消えます。再表示するにはタッチパネルのいずれかの場所にタッチしてください。

6 【設定クリア】ボタン

操作中の設定を購入時の状態に戻します。

7 【スタート】ボタン

コピーや印刷などを開始します。

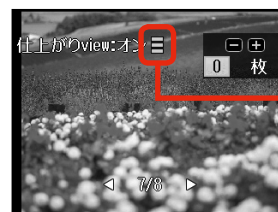
8 【CD/DVD トレイ】ボタン

CD/DVD をセットするトレイを開閉します。

9 LED ステータスバー

本製品の動作中はゆっくり点滅、エラー時は速く点滅します。

10 【仕上がり view】ボタン

写真の補正効果[*1] を確認します。

補正効果のレベル[*2] が表示される

＊ 1： フィルタ・オートフォトファイン！ EX・P.I.M.・明るさ調整・コントラスト・シャープネス・鮮やかさ・ナチュラルフェイス（小顔・美白補正）
＊ 2： 補正効果の高い（画面で効果を確認しやすい）写真ほど、緑色のバーが多く表示される

※ 画像データの容量など条件によって、表示の切り替えに 20 秒以上かかることがあります。
※ 液晶ディスプレイの表示と印刷結果では、発色方法が異なるため色合いに差が生じることがあります。
※ 砂時計マークが表示されていても、次の写真選択や【仕上がり view】ボタンなどの操作は可能です。

ガイド表示とタッチパネルの使い方

画面を確認しながら、点灯しているボタンをタッチして操作を進めることができます。

各機能のステップ表示画面

一部の機能では、画面上に操作説明が表示されます。説明に従って操作を進めてください。

写真のズーム設定画面

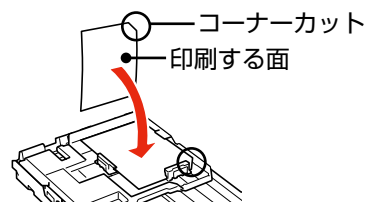
写真の選択画面で【ズーム / 表示切替】ボタンをタッチすると、ズーム枠が表示されます。
ガイド表示に従って、ズーム枠を移動したり大きさや向きを変えたりしてズーム範囲を指定すると、写真の一部をズームアップして印刷できます。

画面のメニュー構成は 70 ページ「操作パネルのメニュー一覧」をご覧ください。

使用できる印刷用紙

	用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		印刷できる面
			上トレイ	下トレイ	
写真用紙	写真用紙クリスピア＜高光沢＞	L 判・KG サイズ・2L 判	20 枚[*1]	×	より光沢のある面
		六切・A4	×	20 枚[*1]	
	写真用紙＜光沢＞	L 判・KG サイズ・2L 判・ハイビジョンサイズ	20 枚[*1]	×	
		六切・A4	×	20 枚[*1]	
	写真用紙エントリー＜光沢＞	L 判・KG サイズ・2L 判	20 枚[*1]	×	
		A4	×	20 枚[*1]	
	写真用紙＜絹目調＞	L 判・2L 判	20 枚[*1]	×	
		A4	×	20 枚[*1]	
光沢紙	フォト光沢紙	A4	×	20 枚	より光沢のある面
マット紙	スーパーファイン紙	A4	×	100 枚	より白い面
	フォトマット紙	A4	×	20 枚	
普通紙	コピー用紙・事務用普通紙	A4・B5・A5[*2]・Letter[*2]	×	エッジガイドの上限まで[*3]	両面
		Legal[*2]	×	1 枚	
		A6[*2]	20 枚	×	
		ユーザー定義サイズ[*2]	×	1 枚	
	両面上質普通紙＜再生紙＞[*4]	A4	×	100 枚[*3]	
ハガキ	郵便ハガキ[*5]	ハガキ	20 枚	50 枚[*2 *3]	両面
	郵便ハガキ（インクジェット紙）[*5]	ハガキ	20 枚	50 枚[*2 *3]	
	郵便光沢ハガキ（写真用）[*5]	ハガキ	20 枚	50 枚[*2 *3]	
	往復ハガキ[*5]	往復ハガキ	×	20 枚[*2]	
	写真用紙＜絹目調＞はがき	ハガキ	20 枚	40 枚[*6]	
	スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	20 枚	50 枚[*2 *3]	
バラエティ用紙	ミニフォトシール[*7]	ハガキ（16 分割）	1 枚	×	コーナーカットが右上にくる面
	フォトシール フリーカット[*7]	ハガキ	1 枚	×	白い面
	スーパーファイン専用ラベルシート	A4	×	1 枚	
	アイロンプリントペーパー	A4	×	1 枚	
封筒	封筒[*2]	長形３号・４号	×	10 枚	両面
		洋形１号·２号·３号·４号	×	10 枚	宛名面のみ

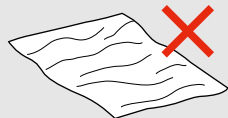
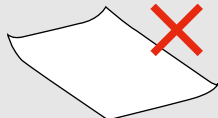
×：セット（印刷）できません。　（2009 年 6 月現在の情報です）

＊１：印刷結果がこすれたりムラになったりするときは 1 枚ずつセットしてください。
＊２：パソコンからの印刷時のみ対応です。
＊３：手動両面印刷時は 30 枚までです。
＊４：エプソン製の、古紙 100%配合の再生紙です。
＊５：郵便事業株式会社製
＊６：パソコンからの印刷時のみ対応です。手動両面印刷時は 20 枚までです。
＊７：シール用紙のパッケージには、給紙補助シートが入っていますが、本製品では使用しません。
なお、ミニフォトシールは右図のようにセットしてください。

使用できる用紙サイズ

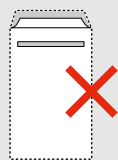
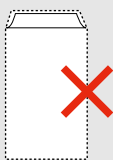
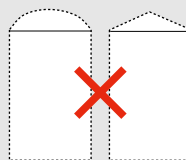
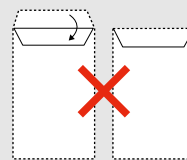
製品単体で使用するときは、L 判（89 × 127mm）～ A4（210 × 297mm）まで使用できます。
※パソコンからの印刷時は、プリンタドライバの設定によります。

用紙をセットする前に

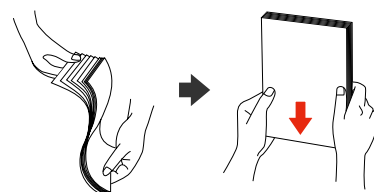
■ セットできない用紙

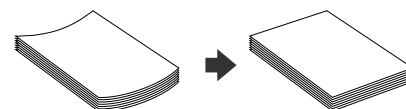
- 次のような用紙はセットしないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

- 波打っている用紙
- 破れている用紙
- 切れている用紙

- 角が反っている用紙
- 折りがある用紙
- 一度折った往復ハガキ

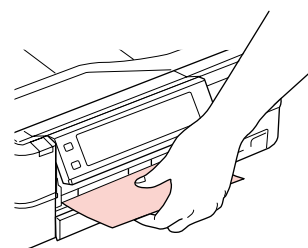
- 丸まっている用紙
- 反っている用紙

- 写真を貼り合わせたものや絵ハガキなど、厚手のハガキ
- シールなどを貼った用紙
- 穴があいている用紙
- 湿った用紙

- のり付けおよび接着の処理が施された封筒

- 二重封筒
- 窓付きの封筒

- フラップが円弧や三角形状の長形封筒

- フラップを一度折った長形封筒

■ 用紙の取り扱い

- 用紙のパッケージや取扱説明書などに記載されている注意事項をご確認ください。
- 用紙を複数枚セットするときは、右図のようによくさばいて紙粉を落とし、整えてからセットしてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷が付くおそれがあります。
- 封筒は、よくさばいて端をそろえ、膨らんでいるときは膨らみを取り除きます。

■ ハガキに両面印刷するときは

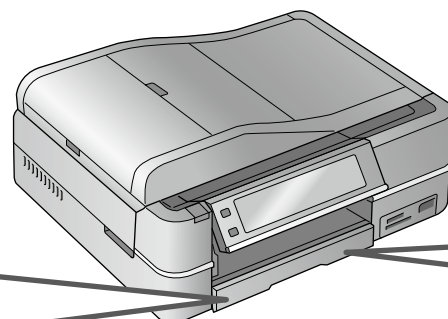
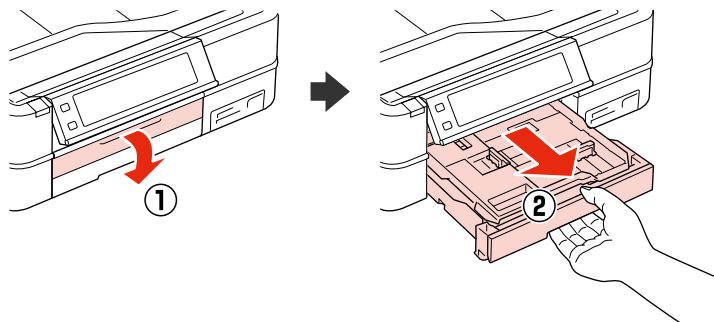
片面に印刷後しばらく乾かし、反りを修正して平らにしてからもう一方の面に印刷してください。宛名面から先に印刷することをお勧めします。

■ A4 サイズより長い用紙をセットするときは

右図のように用紙を支えて、下トレイに 1 枚だけセットしてください。また、排紙トレイは収納したままにしてください。

印刷用紙のセット

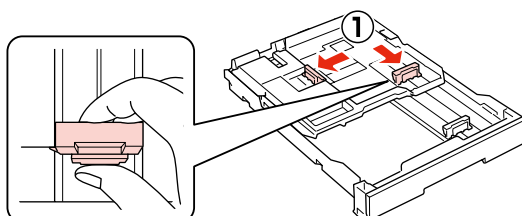
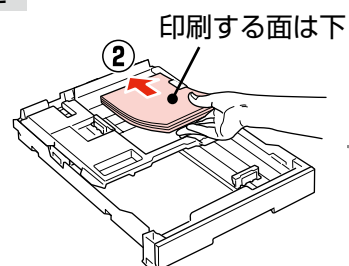
1

用紙カセットを取り出す（引き抜く）

動作中は用紙カセットを抜き差ししないでください。

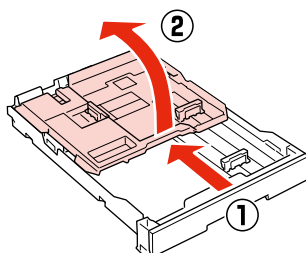
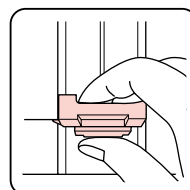
2

用紙をセットする

上トレイ

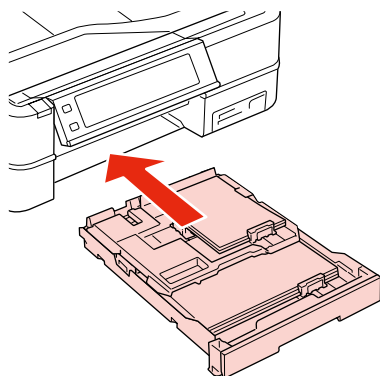
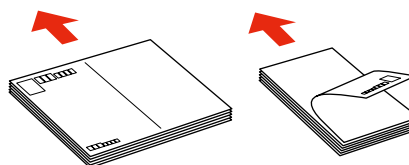
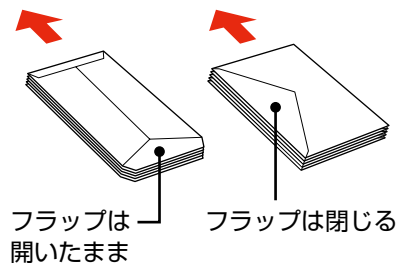
対応サイズ：ハガキ・L 判・KG・2L 判・ハイビジョンなど

エッジガイドを
つまんで広げる

トレイの角に合わせてセット

下トレイ

対応サイズ：A4・ハガキ*・ユーザー定義・封筒など

＊：パソコンからの印刷時のみ対応しています。
製品単体で使用するときは、上トレイにセットしてください。

上トレイを奥にスライド
させて上げる

エッジガイドを
つまんで広げる

3

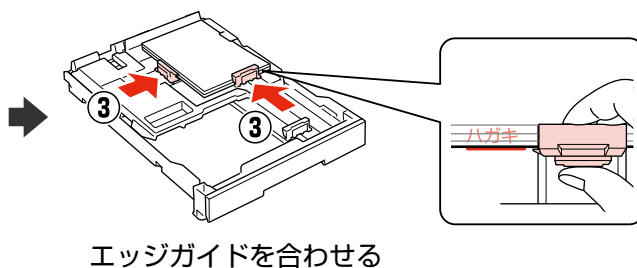
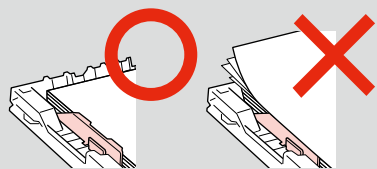
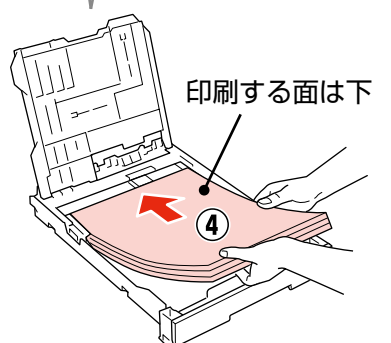
用紙カセットをセットする

- トレイの端を超えない
- エッジガイドの上限を超えない

③ ③

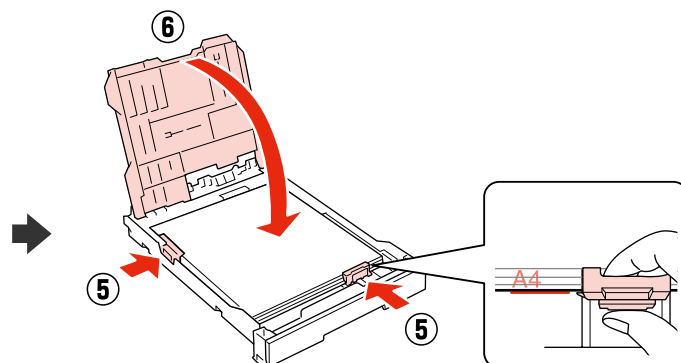
エッジガイドを合わせる

ハガキ

印刷する面は下

④

トレイ上の用紙サイズのマーク（線）に合わせてセット
※ 1 種類だけセットする

⑥ ⑤ ⑤

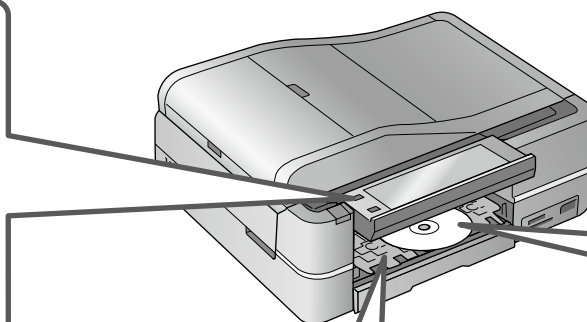
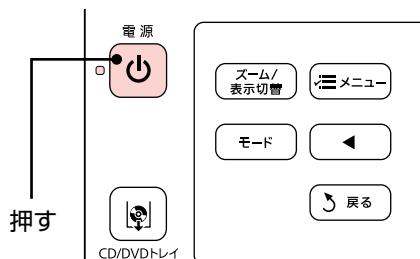
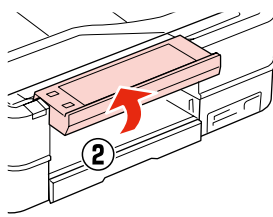
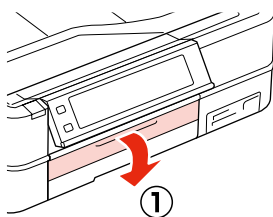
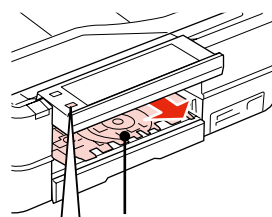
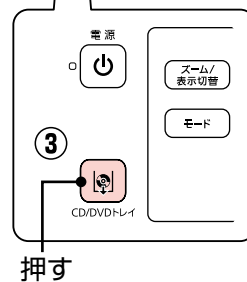
A4

エッジガイドを合わせ、
上トレイを下げる

コピーをするときは 18 ページ「コピーの基本操作」をご覧ください。
写真の印刷をするときは 24 ページ「写真の印刷の基本操作」をご覧ください。

CD/DVD のセットと取り出し

CD/DVD のセット

！重要

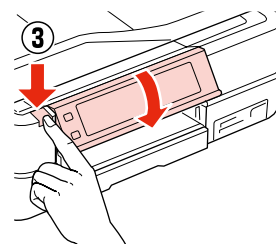
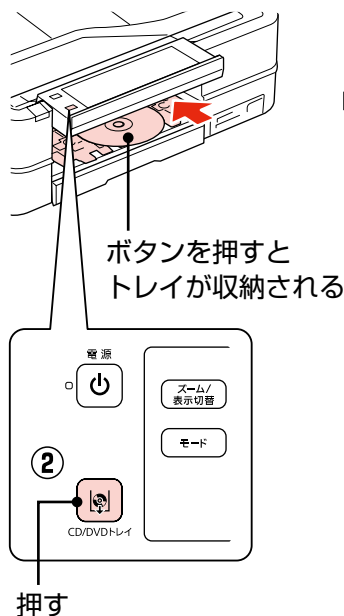
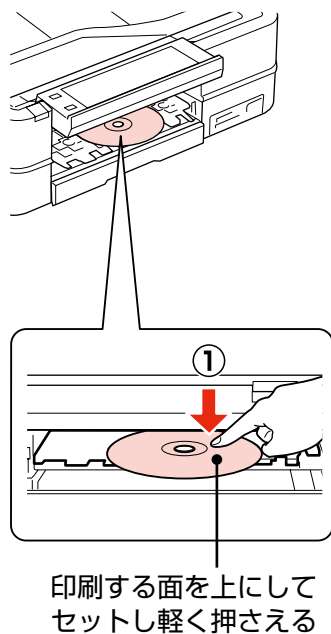
- 本製品の動作中は、CD/DVD のセットを行わないでください。故障するおそれがあります。
- CD/DVD をセットするときは、排紙トレイを収納してください。
- CD/DVD トレイは無理に引き出さないでください。【CD/DVD トレイ】ボタンを押すと自動的に出てきます。
- 印刷の前に、以下の注意事項をご確認ください。
  ☞63 ページ「CD/DVD 印刷時のご注意」
- CD/DVD の取り扱い方法やデータ書き込み時の注意事項は、CD/DVD の取扱説明書をご覧ください。

参考

- 「レーベル面印刷可能」や「インクジェットプリンタ対応」などと表記されている、12cm・8cm サイズの CD/DVD メディア（CD-R/RW・DVD-R/RW など）をお使いください。
- 8cm サイズの CD/DVD は、パソコンからの印刷のみに対応しています。
- 印刷できることを確認した CD/DVD の情報は、エプソンのホームページでご案内しています。
  < http://www.epson.jp/support/taiou/media/ >

3 CD/DVD をセットする

ここでは 12cm サイズの CD/DVD を例に説明しますが､8cm サイズも同じようにセットできます。
※付属の「CD/DVD 印刷位置確認用シート」で試し印刷ができます。

① 印刷する面を上にして セットし軽く押さえる

電源
ズーム/表示切替
モード
② CD/DVDトレイ
押す
ボタンを押すと トレイが収納される

③ 【パネルロック解除】ボタンを押しながら、操作パネルを見やすい角度に調整する

CD/DVD トレイを出したまま約 10 分経過すると、トレイは保護のため自動的に収納されます。
CD/DVD をセットするときは､もう一度【CD/DVD トレイ】ボタンを押してください。

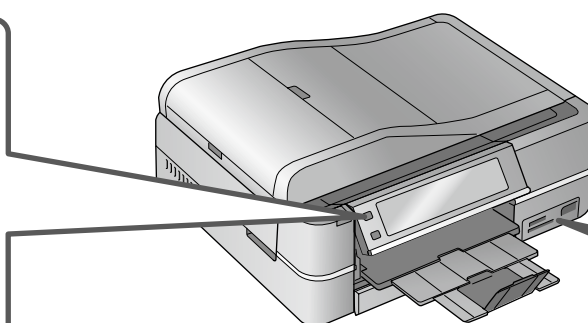
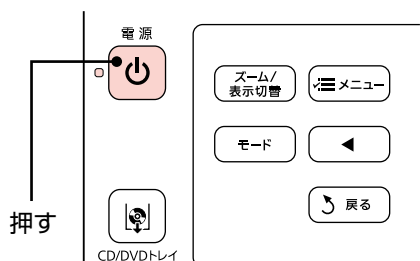
CD/DVD レーベルにコピーや印刷をするときは
22 ページ「CD/DVD レーベルにコピー」、30 ページ「CD/DVD レーベルに印刷」をご覧ください。

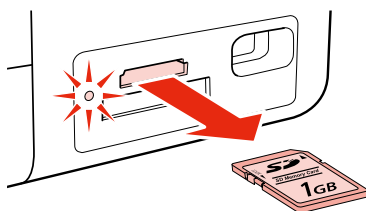
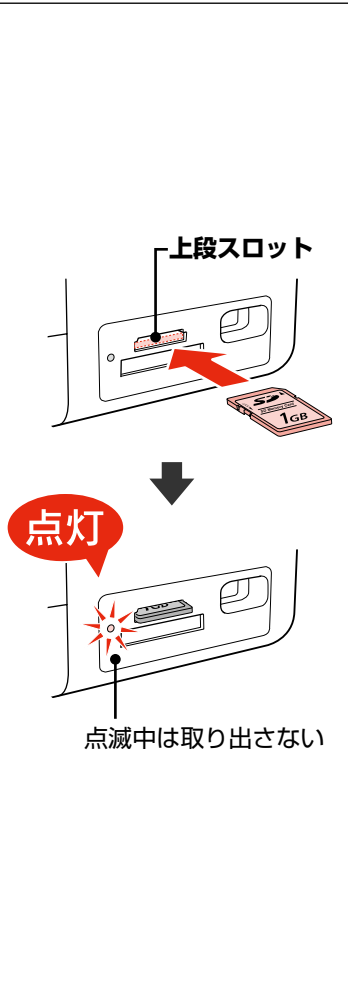
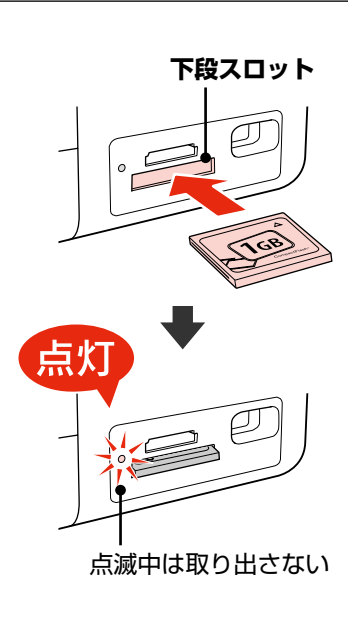
CD/DVD の取り出し

メモリカードのセットと取り出し

メモリカードのセット

参考

対応のメモリカードは 2009 年 6 月現在の情報です。最新情報はエプソンのホームページ「よくあるご質問（FAQ)」でご確認ください。
< http://www.epson.jp/faq/ >

メモリカードの取り出し

下図のように取り出します。取り出し方は、上段・下段スロットともに同じです。

ランプの点灯（点滅していないこと）
を確認して引き抜く

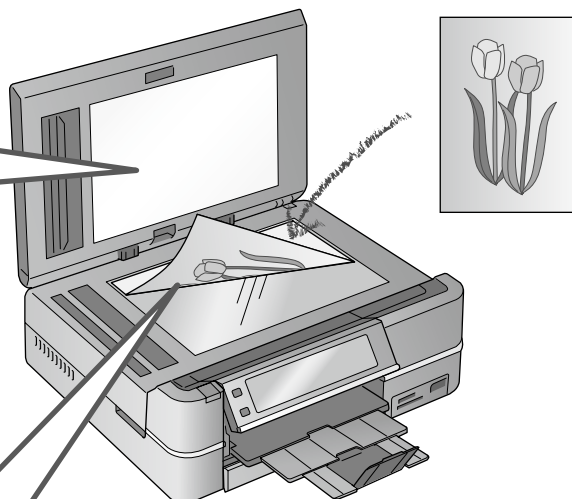
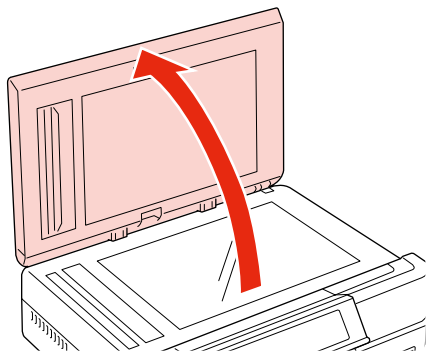
!重 要

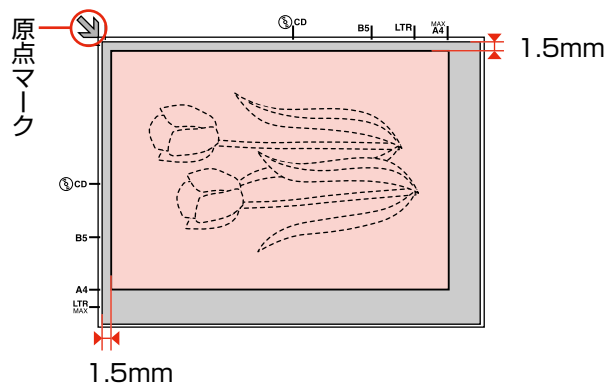
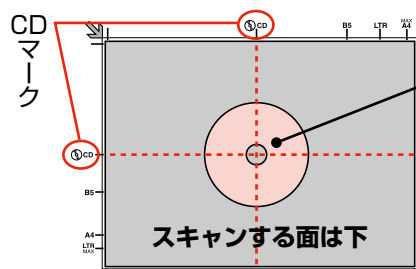
- ランプが点滅しているとき（通信中）は、メモリカードを取り出さないでください。保存されているデータが壊れるおそれがあります。
- パソコンでメモリカードドライブとして使用しているときは、以下を参照して取り出してください。
  『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）－「メモリカードドライブとしての使い方」

写真の印刷をするときは 24 ページ「写真の印刷の基本操作」をご覧ください。

原稿のセット

原稿台へのセット

1 原稿カバーを開ける

2 原稿をセットして、カバーを閉じる

スキャンする面を下にして、図のようにセット

CD/DVD コピー機能を使う場合

CD マーク(◎)に合わせて中央に置いてください。多少のズレは自動的に調整されます。

写真コピー機能を使う場合

※ 正常にコピーできないときは、1 枚ずつセットしてください。

！重要

- 原稿をセットする前に、原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。
- コピーが終了したら、原稿を取り出してください。原稿を長時間セットしたままにすると原稿台に貼り付くおそれがあります。

オートドキュメントフィーダへのセット

!重要

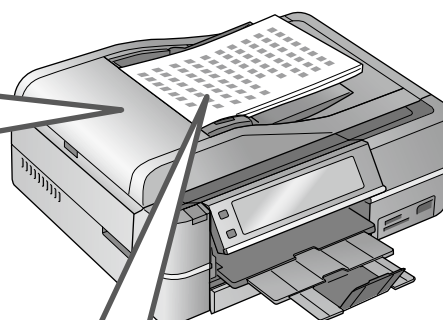
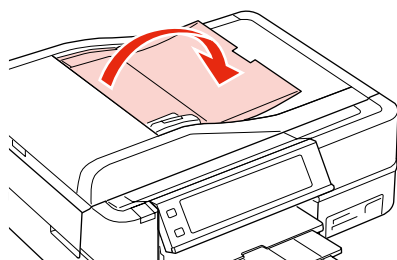
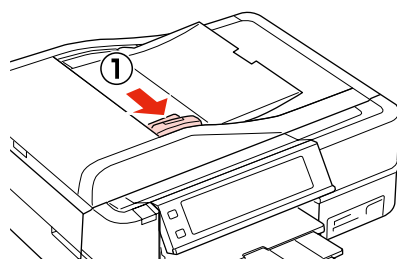
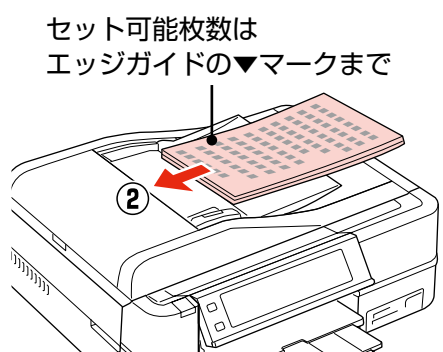
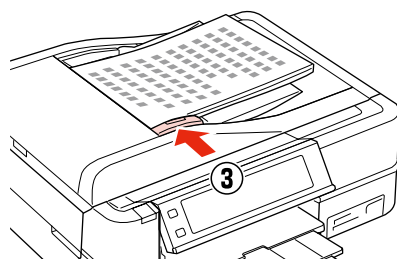
オートドキュメントフィーダ使用時の注意事項は、以下のページをご覧ください。
☞16 ページ「オートドキュメントフィーダ使用時のご注意」

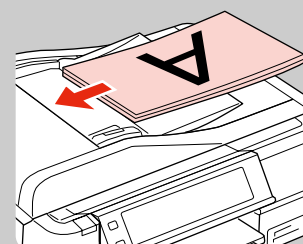
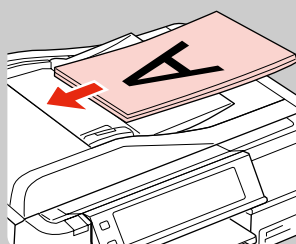
1

オートドキュメントフィーダを開ける

2

原稿をセットする

セット可能枚数は
エッジガイドの▼マークまで

エッジガイドを広げる

スキャンする面を上にしてセット

エッジガイドを原稿の側面に
合わせる

2 枚の原稿を 1 枚の用紙にコピー(2 アップ)するときは、
原稿の向きを下図のようにセット

※ コピー後のイメージは、以下のページをご覧ください。
☞23 ページ「いろいろなコピー機能」

コピーをするときは 18 ページ「コピーの基本操作」をご覧ください。

オートドキュメントフィーダ使用時のご注意

■ セットできる原稿

セットできる原稿は、A4 サイズの普通紙です。

■ セットできない原稿

次のような原稿はセットしないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

- 折り目やしわのある原稿
- 破れている原稿
- 反っている原稿
- のり・ステープラー・クリップなどが付いた原稿
- 形が不規則な原稿・裁断角度が直角でない原稿
- 写真・シール・ラベルなどを貼った原稿
- ルーズリーフなど多穴の原稿
- とじられている（製本されている）原稿
- 裏カーボンのある原稿
- 薄すぎる原稿・厚すぎる原稿
- 透明・半透明な原稿（OHP シートなど）
- 光沢のある原稿
- 劣化した原稿

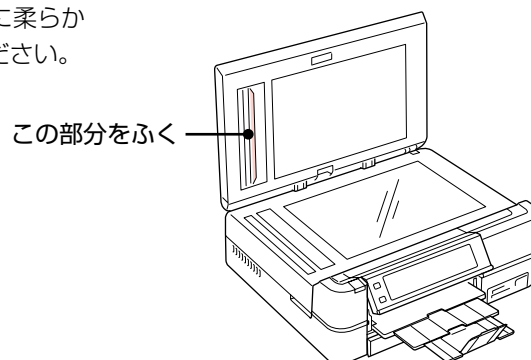
■ 原稿の取り扱い

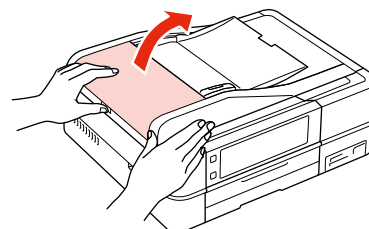
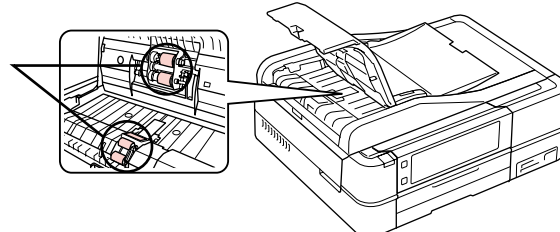
- 複数枚の原稿をセットするときは、整えてからセットしてください。
- 原稿を継ぎ足してセットしないでください。

オートドキュメントフィーダの清掃

オートドキュメントフィーダの汚れは、原稿の給紙不良や、コピー結果の汚れの原因になります。
以下の手順で清掃を行ってください。

■ オートドキュメントフィーダの裏側

柔らかい布でからぶきします。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸して、よく絞ってから汚れをふき取り、その後乾いた布でふいてください。

■ オートドキュメントフィーダ内部のローラ

片手でオートドキュメントフィーダを押さえながら、もう片方の手でカバーをゆっくりと開けます。

ローラ部や通紙部分に、紙粉・ちり・ほこりなどが付着していることがありますので、柔らかい布でからぶきしてください。

印刷時の［用紙種類］の設定

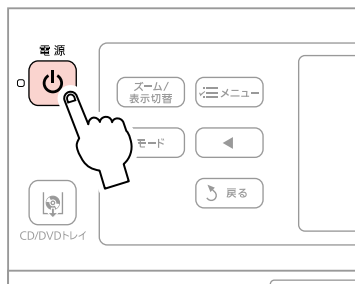
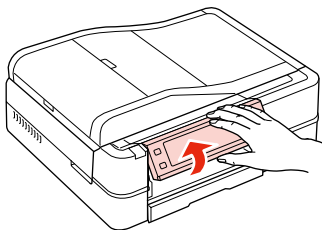
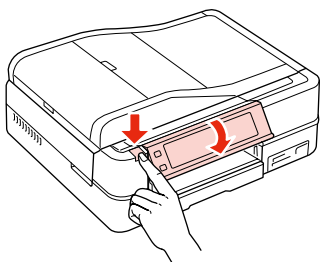
最適な印刷結果を得るためには、印刷用紙に適した［用紙種類］の設定をしてください。

	用紙名称	［用紙種類］の設定		
		コピー	写真の印刷	パソコンから印刷
写真用紙	写真用紙クリスピア＜高光沢＞*1	EPSON クリスピア		EPSON 写真用紙クリスピア
	写真用紙＜光沢＞*1 写真用紙＜絹目調＞*1	写真用紙		EPSON 写真用紙
	写真用紙エントリー＜光沢＞*1	写真用紙エントリー		EPSON 写真用紙エントリー
光沢紙	フォト光沢紙	フォト光沢紙		EPSON フォト光沢紙
マット紙	フォトマット紙	フォトマット紙		EPSON フォトマット紙
	スーパーファイン紙	スーパーファイン紙	×	EPSON スーパーファイン紙
普通紙	両面上質普通紙＜再生紙＞ コピー用紙・事務用普通紙	普通紙		普通紙
ハガキ	郵便ハガキ*2	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ		宛名面：普通紙 通信面：普通紙
	往復ハガキ*2	×		普通紙
	郵便ハガキ（インクジェット紙）*2	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便 IJ ハガキ		宛名面：普通紙 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）
	郵便光沢ハガキ（写真用）*2	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便光沢ハガキ		宛名面：普通紙 通信面：郵便光沢ハガキ
	スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便 IJ ハガキ		宛名面：普通紙 通信面： EPSON スーパーファイン紙
	写真用紙＜絹目調＞はがき*1	宛名面：郵便ハガキ 通信面：写真用紙		宛名面：普通紙 通信面：EPSON 写真用紙
バラエティ用紙	ミニフォトシール	×	ミニフォトシール 16	EPSON フォトシール
	フォトシール フリーカット	フォトシール全面		EPSON フォトシール
	アイロンプリントペーパー	アイロンペーパー		EPSON アイロンプリントペーパー
	スーパーファイン専用ラベルシート	スーパーファイン紙	×	EPSON スーパーファイン紙
封筒	封筒	×		封筒*3
CD/DVD	CD/DVD	CD/DVD レーベル（固定）		CD/DVD レーベル
	高画質 CD/DVD			高画質対応 CD/DVD レーベル

×：セット（印刷）できません。

＊１：Epson Color 対応用紙
＊２：郵便事業株式会社製
＊３：長形３号・４号封筒は、Windows パソコンからの印刷のみに対応しています（Mac OS X は非対応）

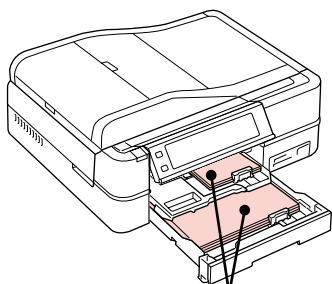
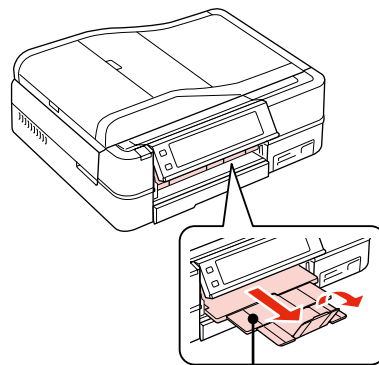
コピーの基本操作

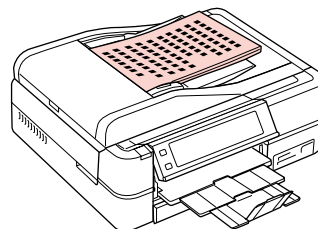
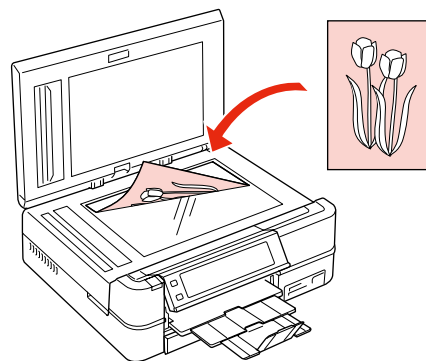
1 電源オン

2 操作パネルの角度調整

操作パネルを見やすい角度に調整します。

- 操作パネルを持って引き上げる

- 【パネルロック解除】ボタンを押しながら下げる

3 印刷用紙のセット

☞ 8 ページ「印刷用紙のセット」

4 排紙トレイの引き出し

5 原稿のセット

☞ 14 ページ「原稿のセット」

6 モードの選択

［コピー］を選択します。

モード選択画面にするときは以下のボタンをタッチ

モード　最初の画面（モード選択画面）に戻る

7 基本設定

①コピー色を選択します。

②コピー濃度を設定します。

③コピー枚数を設定します。

参考

上記画面で、コピー枚数の数字にタッチするとテンキーが表示され、数値を直接入力できます。

8 コピー設定の確認

用紙サイズ・用紙種類などを確認します。

コピーを開始
☞ 手順 9 へ

設定を変更
☞20 ページへ

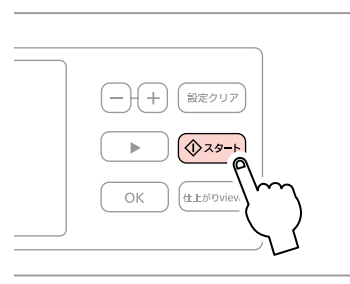
操作をやり直すときは以下のボタンをタッチ

戻る　1 つ前の画面に戻る

設定クリア　設定をクリアする

モード　最初の画面（モード選択画面）に戻る

※設定した内容は残ります。

9 コピー開始

操作を中止するときは以下のボタンをタッチ

中止　コピーを中止する

以上で、操作は終了です。

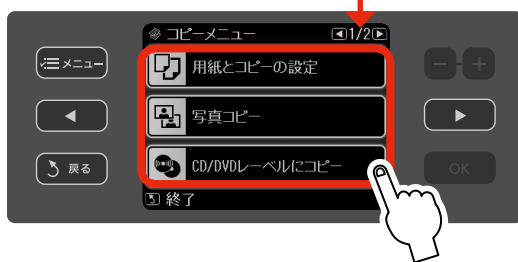
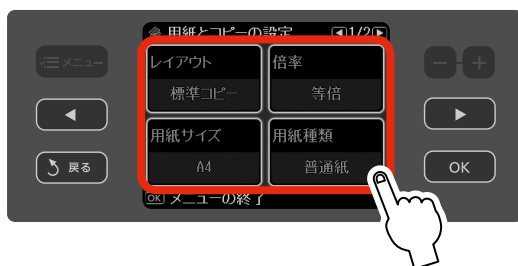
本製品には基本的なコピー以外にも、いろいろな機能があります。
22 ページ「いろいろなコピー機能」をご覧ください。

コピー設定の変更

19 ページ「コピーの基本操作」の手順 8「コピー設定の確認」では、右記の設定を変更できます。
なお、組み合わせによっては表示されない項目もあります。

1 [コピーメニュー]画面を表示します。

2 設定メニュー(右記)を選択します。

メニューに続きがあることを示しています。

3 項目を選択して、設定値を表示します。

4 設定値を選択します。

用紙とコピーの設定

レイアウト

コピーのレイアウトを選択します。
※[いろいろなコピー]メニューでも、同様のレイアウトを選択できます。

[標準コピー]
周囲に約 3mm の余白あり(フチあり)でコピーします。

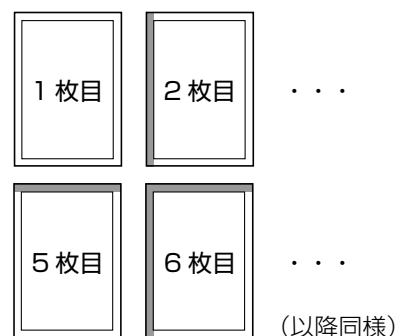
[フチなしコピー]
余白なし(フチなし)でコピーします。

[A4 原稿を 2 アップ]
2 枚の原稿(A4 サイズ)を 1 枚の用紙(A4 サイズ)にコピーします。

[B5 原稿を 2 アップ]
2 枚の原稿(B5 サイズ)を 1 枚の用紙(A4 サイズ)にコピーします。

[A4-Book を 2 アップ]
本などの 2 ページ分の原稿(A4 サイズ)を、1 枚の用紙(A4 サイズ)にコピーします。

[B5-Book を 2 アップ]
本などの 2 ページ分の原稿(B5 サイズ)を、1 枚の用紙(A4 サイズ)にコピーします。

[ポスター 16]
A4 サイズの用紙 16 枚に分割して拡大コピーします。コピー結果は、下図のグレー部分(余白)を切り取って、テープなどで貼り合わせてください。
※ 最大コピー倍率は 400%です。小さな原稿では、16 枚分に拡大されないことがあります。

[ミラーコピー]
左右反転してコピーします。アイロンプリントペーパーに印刷するときなどに便利です。

[フォトシール全面]
フォトシール用紙(フォトシール フリーカット)にコピーします。

[Book 両面] *
本などの 2 ページ分の原稿を、1 枚の用紙に両面コピーします。

倍率

コピー倍率を選択します。

[等倍]
100%の倍率でコピーします。
【+】か【−】ボタンで任意の倍率に変更することもできます。

[オートフィット]
原稿の文字や画像のある部分のみスキャンし、そのデータを用紙サイズに合わせて拡大 / 縮小してコピーします。

[A4 →ハガキ]・[2L 判→ハガキ] など
定形用紙に合わせた倍率で拡大 / 縮小してコピーします。

[任意倍率設定]
【△】か【▽】ボタンをタッチして設定します。長めにタッチすると、10%刻みで設定できます。

用紙サイズ

使用する印刷用紙のサイズを選択します。

[A4]・[B5]・[L 判]・[2L 判]・[ハガキ]・[KG サイズ]

用紙種類

使用する印刷用紙の種類を選択します。
☞17 ページ「印刷時の［用紙種類］の設定」

原稿種

原稿の種類を選択します。

[文字]・[文字・写真]・[写真]

印刷品質

コピーの印刷品質を選択します。

[エコノミー]・[標準品質]・[きれい]

［エコノミー］では、速度優先でコピーするため、薄く印刷されます。
［きれい］では、品質優先でコピーするため、印刷速度が遅くなります。

フチなしはみ出し量

フチなしコピー時のはみ出し量を選択します。

[標準]・[少ない]・[より少ない]

［標準］
［少ない］
［より少ない］

フチなしコピーでは、原稿を印刷用紙のサイズよりも少し拡大し、はみ出させて印刷します。[少ない]・［より少ない］を選択すると、はみ出し量は少なくなりますが、余白ができることがあります。

両面*

両面にコピーするかどうかを選択します。

[しない]・[する]

両面・とじ方向*

自動両面コピー時の印刷結果のとじ方向を選択します。

[縦・長辺とじ]・[縦・短辺とじ]・[横・長辺とじ]・[横・短辺とじ]

両面・乾燥時間*

自動両面コピー時の乾燥時間を選択します。

[標準]・[長い]・[より長い]

印刷結果にこすれが発生するときは［長い］・［より長い］を選択してください。

＊：オプションの自動両面ユニットが装着されているときに設定できます。両面コピーでは、片面へのコピーと比べて色合いや濃度に違いが見られることがあります。

写真コピー

☞22 ページ「写真コピー」

CD/DVD レーベルにコピー

☞22 ページ「CD/DVD レーベルにコピー」

いろいろなコピー

☞23 ページ「いろいろなコピー」

プリンタのお手入れ

プリントヘッドのノズルチェック

☞47 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

プリントヘッドのクリーニング

☞47 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

プリントヘッドのギャップ調整

☞37 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」

自動ヘッドクリーニング

☞37 ページ「自動ヘッドクリーニング」

困ったとき

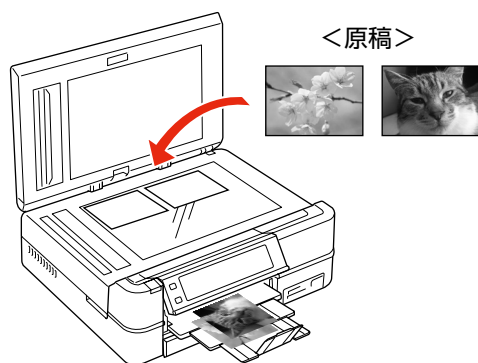
☞36 ページ「困ったときモード」

いろいろなコピー機能

本製品には、写真コピーや CD/DVD コピーなどの便利な機能がたくさんあります。

一部の機能は、エプソンのホームページにもっとわかりやすい PDF マニュアルがあります。
＜ http://www.epson.jp/support/ ＞ － ［製品マニュアルダウンロード］

写真コピー

写真をスキャンして、焼き増し・引き伸ばしが簡単にできます。また、L 判写真などを複数枚同時にコピーすることもできます。

操作方法

1 **原稿をセットします。**

☞ 14 ページ「原稿のセット」

2 **印刷用紙をセットします。**

☞ 8 ページ「印刷用紙のセット」

3 **操作パネルで［コピー］モードを選択します。**

☞ 18 ページ「コピーの基本操作」

4 **【メニュー】ボタンをタッチして、［コピーメニュー］画面を表示します。**

5 **［写真コピー］を選択します。**

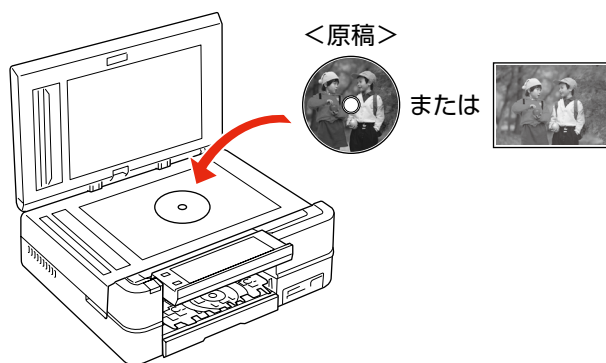
この後は、画面の説明に従って操作してください。

参考

- コピーできる原稿の最小サイズは 30 × 40mm です。
- 余白（フチ）のある写真や周囲に白い部分のある写真は、原稿が認識されないことがあります。
- 写真をズームアップしてコピーすることもできます。
☞ 5 ページ「写真のズーム設定画面」

以上で、操作は終了です。

CD/DVD レーベルにコピー

CD レーベルや写真（四角い原稿）を、CD レーベルにコピーできます。

操作方法

1 **原稿（コピーする CD/DVD または写真）をセットします。**

☞ 14 ページ「原稿のセット」

2 **印刷用の CD/DVD をセットします。**

☞ 10 ページ「CD/DVD のセット」

3 **操作パネルで［コピー］モードを選択します。**

☞ 18 ページ「コピーの基本操作」

4 **【メニュー】ボタンをタッチして、［コピーメニュー］画面を表示します。**

5 **［CD/DVD レーベルにコピー］を選択します。**

この後は、画面の説明に従って操作してください。

操作の中で CD/DVD レーベルの印刷範囲を設定する画面が表示されます。内径は最小 18mm まで、外径は最大 120mm まで設定可能ですが、設定値によっては CD/DVD やトレイが汚れるおそれがあります。お使いになる CD/DVD の印刷範囲内で設定してください。

以上で、操作は終了です。

いろいろなコピー

レイアウトを指定してコピーできます。

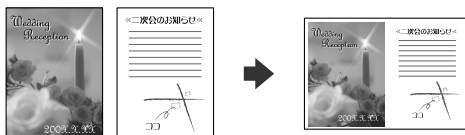
標準コピー

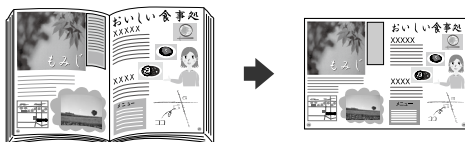
約 3mm の余白あり（フチあり）でコピーします。

フチなしコピー

余白なし（フチなし）でコピーします。

2 アップ

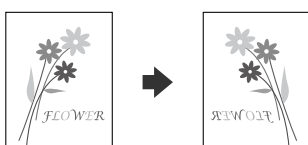
2 枚の原稿（A4･B5 サイズ）を 1 枚の用紙（A4 サイズ）にコピーします。

Book を 2 アップ

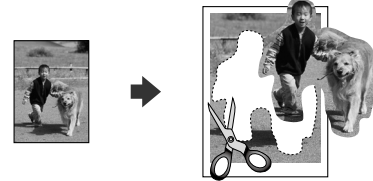
本などの 2 ページ分の原稿（A4・B5 サイズ）を 1 枚の用紙（A4 サイズ）にコピーします。

※ オートドキュメントフィーダ使用時には、原稿の向きに注意してください。
15 ページ「オートドキュメントフィーダへのセット」

ポスター 16

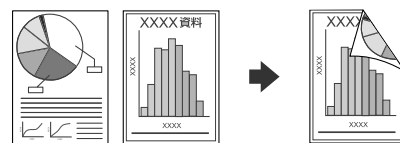
A4 サイズの用紙 16 枚に分割して、拡大コピーします。

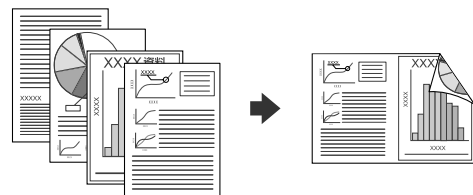
ミラーコピー

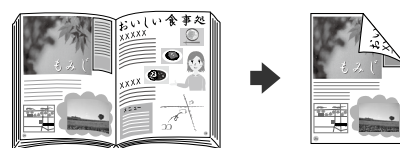
左右反転してコピーします。
アイロンプリントペーパーに印刷するときに便利です。

フォトシール全面

フォトシール用紙（フォトシール フリーカット）にコピーします。

フォトシール全面
（フォトシール フリーカット）

両面コピー*

2 枚の原稿（A4･B5 サイズ）を 1 枚の用紙（A4 サイズ）の両面にコピーします。

両面 2 アップ*

4 枚の原稿（A4･B5 サイズ）を 1 枚の用紙（A4 サイズ）の両面にコピーします。

Book 両面*

本などの 2 ページ分の原稿を 1 枚の用紙（A4 サイズ）の両面にコピーします。

＊：オプションの自動両面ユニットが装着されているときに設定できます。

操作方法

1 原稿をセットして、操作パネルで［コピー］モードを選択します。

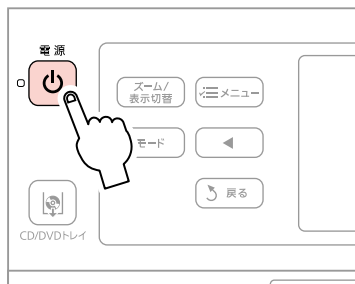
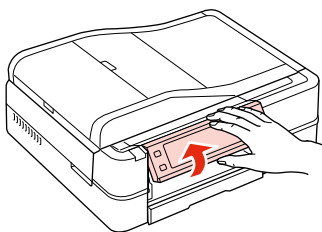
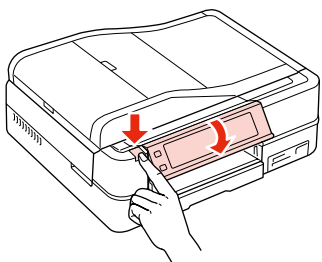
2 【メニュー】ボタンをタッチして、［コピーメニュー］画面を表示します。

3 ［いろいろなコピー］を選択し、レイアウトを指定します。

この後は、画面の説明に従って操作してください。

以上で、操作は終了です。

写真の印刷の基本操作

1 電源オン

2 操作パネルの角度調整

操作パネルを見やすい角度に調整します。

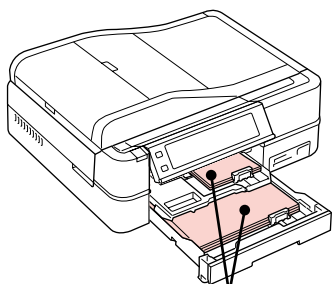
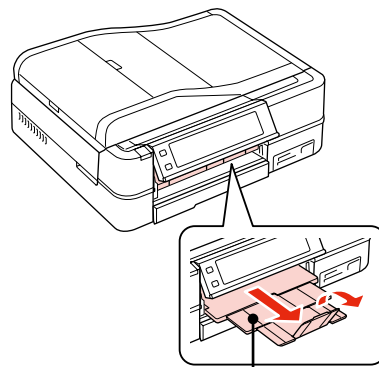
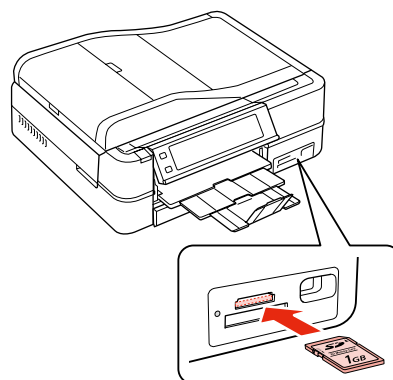
- 操作パネルを持って引き上げる

- 【パネルロック解除】ボタンを押しながら下げる

3 印刷用紙のセット

☞ 8 ページ「印刷用紙のセット」

4 排紙トレイの引き出し

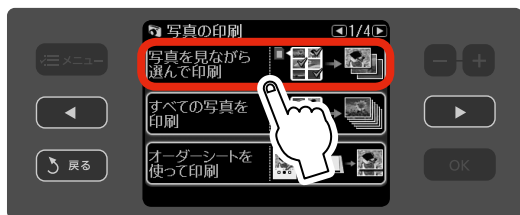
5 メモリカードのセット

☞ 12 ページ「メモリカードのセット」

6 モードの選択

［写真の印刷］を選択します。

モード選択画面にするときは以下のボタンをタッチ

モード	最初の画面（モード選択画面）に戻る

7 機能の選択

[写真を見ながら選んで印刷] を選択します。

8 写真と印刷枚数の設定

①写真を表示して、
②印刷枚数を設定します。

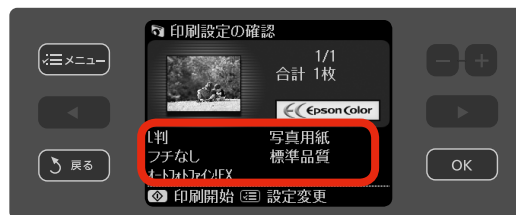
複数の写真を選ぶときは①と②を繰り返す

参考

上記画面で【メニュー】ボタンをタッチすると、写真の選択方法を変更できます。

- [すべての写真を印刷]
  すべての写真に一括で枚数設定
- [写真の日付で印刷]
  撮影日で写真を選択
- [写真選択の解除]
  すべての写真の枚数設定を 0 枚に戻す

9 印刷設定の確認

用紙サイズ・用紙種類などを確認します。

印刷を開始 ☞ 手順 10 へ

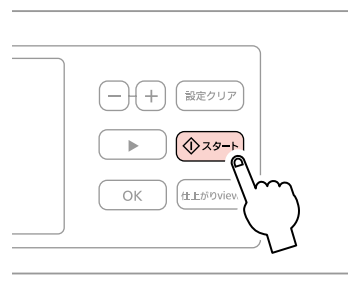
設定を変更 ☞26 ページへ

操作をやり直すときは以下のボタンをタッチ

戻る　1 つ前の画面に戻る

設定クリア　設定をクリアする

モード　最初の画面（モード選択画面）に戻る
※設定した内容は残ります。

10 印刷開始

操作を中止するときは以下のボタンをタッチ

中止　印刷を中止する

以上で、操作は終了です。

写真の印刷モード（メモリカードから印刷）

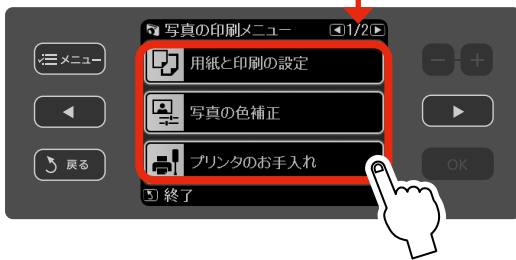
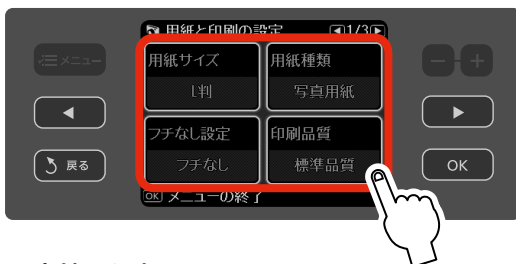
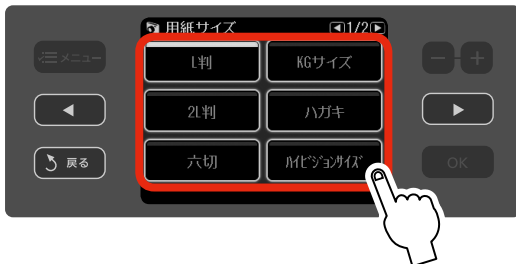
本製品には基本的な写真印刷以外にも、いろいろな機能があります。
28 ページ「いろいろな写真の印刷機能」をご覧ください。

印刷設定の変更

25 ページ「写真の印刷の基本操作」の手順 9「印刷設定の確認」では、右記の設定を変更できます。
なお、組み合わせによっては表示されない項目もあります。

1 [写真の印刷メニュー] 画面を表示します。

2 設定メニュー（右記）を選択します。

メニューに続きがあることを示しています。

3 項目を選択して、設定値を表示します。

4 設定値を選択します。

用紙と印刷の設定

用紙サイズ

使用する印刷用紙のサイズを選択します。

[L 判]・[KG サイズ]・[2L 判]・[ハガキ]・[六切]・[ハイビジョンサイズ]・[A4]

用紙種類

使用する印刷用紙の種類を選択します。

☞17 ページ「印刷時の［用紙種類］の設定」

フチなし設定

余白（フチ）を設定します。

[フチなし]・[フチあり]

印刷品質

印刷品質を選択します。

[速い]・[標準品質]・[きれい]

[速い］では、印刷品質より速度を優先します。
[きれい］では、印刷速度より品質を優先します。

フチなしはみ出し量

フチなし印刷時のはみ出し量を選択します。

[標準]・[少ない]・[より少ない]

☞21 ページ「フチなしはみ出し量」

日付表示

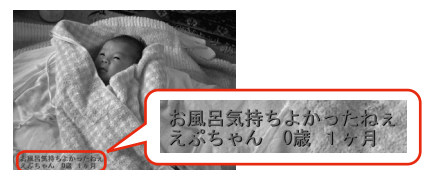
撮影日を入れて印刷するときの表示方法を選択します。

[しない]・[年 . 月 . 日]・[月 . 日 . 年]・[日 . 月 . 年]

※ 一部のレイアウトや、撮影日情報のないデータでは日付が印刷されません。
※ 20 面では自動的に日付が印刷されます。
※ データを保存し直すと、保存した日付で印刷されることがあります。

情報印刷

デジタルカメラで設定した文字情報や撮影情報など、情報印刷方法を選択します。

[なし]・[文字合成印刷]・[撮影情報印刷]

※ 文字の入力方法は、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。対応カメラの情報はエプソンのホームページをご覧ください。
< http://www.epson.jp >

トリミング

トリミングの設定をします。

[する]

上下（または左右）が切り取られる

[しない]

左右（または上下）に余白ができる

※ パノラマ写真では設定が無効になることがあります。
※［フチなし］・［上半分］・［下半分］のレイアウトでは、常にトリミングして印刷されます。

双方向印刷

双方向印刷の設定をします。

[する]・[しない]

［しない］を選択すると印刷速度は遅くなりますが、印刷品質が向上します。通常は［する］に設定してください。

CD 濃度調整

CD/DVD レーベルの印刷濃度を選択します。

[標準濃度]・[濃く]・[より濃く]

写真の色補正

自動画質補正

写真画質の補正方法を選択します。

[オートフォトファイン !EX]

エプソン独自の画像解析・処理技術を用いて自動的に画像を高画質化して印刷する機能です。

[P.I.M.]

PRINT Image Matching（プリントイメージマッチング）機能搭載のデジタルカメラで撮影したときに、写真データに付加されるプリント指示情報を基に補正して印刷します。

[自動補正なし]

補正せずに印刷します。

補正モード

［自動画質補正］で［オートフォトファイン !EX］を選択したときは、補正モードを選択します。

[標準（自動）]・[人物]・[風景]・[夜景]

赤目補正

赤く撮影された目の色の補正方法を選択します。

[しない]・[する]・[しない（全写真）]・[する（全写真）]

※ 画像によっては赤目が補正されず、赤目以外の部分が補正されることがあります。

フィルタ

写真に加える特殊効果を選択します。

[なし]・[セピア]・[モノクロ]

明るさ調整

明るさを調整します。

コントラスト

明るい部分と暗い部分の差を調整します。

シャープネス

画像の輪郭を調整します。

鮮やかさ調整

鮮やかさを調整します。

プリンタのお手入れ

プリントヘッドのノズルチェック

☞47 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

プリントヘッドのクリーニング

☞47 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

プリントヘッドのギャップ調整

☞37 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」

自動ヘッドクリーニング

☞37 ページ「自動ヘッドクリーニング」

困ったとき

☞36 ページ「困ったときモード」

参考

Epson Color で写真をきれいに印刷しよう！！
以下の条件を満たすと、自動的に Epson Color（エプソンお勧めの写真品質）で印刷されます。

- エプソン純正インクを使用する。
- ［自動画質補正］で［オートフォトファイン !EX］を選択する。
- Epson Color 対応用紙を使用し、［用紙種類］を正しく設定する。
  ☞17 ページ「印刷時の［用紙種類］の設定」

※ Epson Color 印刷時には、画面上に Epson Color マークが表示されます。

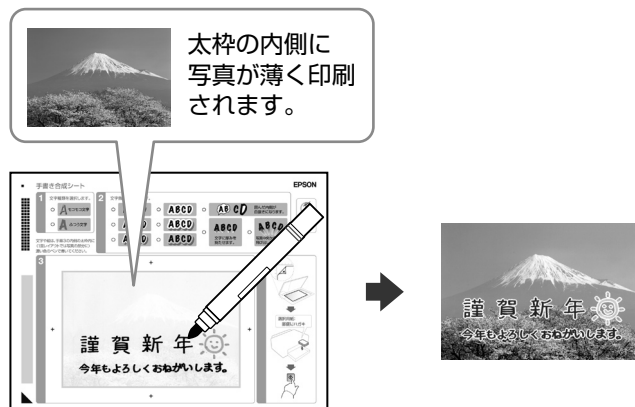
写真の印刷モード（メモリカードから印刷）

いろいろな写真の印刷機能

本製品には、写真と手書き文字やイラストを合成して印刷するなどの便利な機能がたくさんあります。

一部の機能は、エプソンのホームページにもっとわかりやすい PDF マニュアルがあります。
< http://www.epson.jp/support/ > － ［製品マニュアルダウンロード］

手書き合成シートを使って印刷

メモリカードから写真を選択して手書き合成シートを印刷し、文字やイラストを記入してスキャンすると、文字やイラストを写真に合成して印刷できます。

用意するもの

- 手書き合成シートを印刷する A4 サイズの普通紙
- 合成写真を印刷する用紙
  対応用紙：L 判または KG サイズの写真用紙･ハガキ･
  フォトシール フリーカット･ミニフォトシール
- 写真の入ったメモリカード
- HB などの濃い鉛筆・筆ペン・フェルトペンなど

操作方法

1 **メモリカードをセットして、操作パネルで［写真の印刷］モードを選択します。**

☞ 24 ページ「写真の印刷の基本操作」

セットしたメモリカードは、合成写真の印刷が終わるまで抜かないでください。

2 **［手書き合成シートを使って印刷］を選択します。**

3 **［手書き合成シートを印刷する］を選択します。**

画面の説明に従って以下の内容を設定し、手書き合成シートを印刷してください。

①印刷する写真を選択

②合成写真を印刷する用紙のサイズ・種類を選択

③レイアウト・合成フレームを選択

④手書き合成シートを印刷

4 **手書き合成シートに記入します。**

① HB などの濃い鉛筆か黒ペンを使って、［文字種類］･［文字飾り］にマークする

※ 鉛筆で記入すると、消しゴムで消して書き直しができるため便利です。

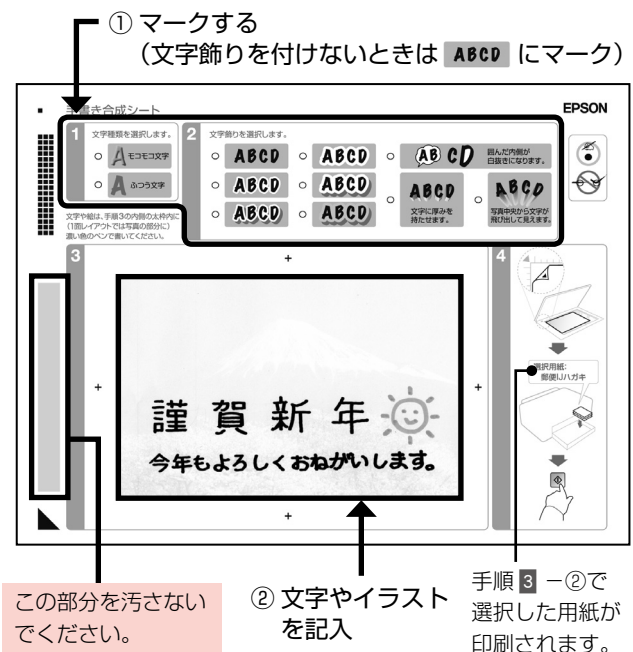
② ペンなどで文字やイラストを書き込む

※ いろいろな色のペンが使えますが、淡い色や蛍光ペンなどは不向きです。

① マークする
（文字飾りを付けないときは ABCD にマーク）

この部分を汚さないでください。

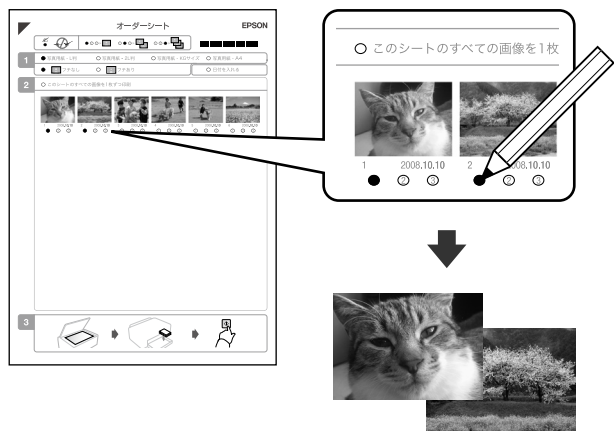
② 文字やイラストを記入

手順 3 －②で選択した用紙が印刷されます。

5 **［手書き合成シートを使ってプリントする］を選択します。**

この後は、画面の説明に従って合成写真を印刷してください。

以上で、操作は終了です。

オーダーシートを使って印刷

写真を一覧できるオーダーシートを印刷し、マークを付けてスキャンすると、マークした写真を印刷できます。

用意するもの

- オーダーシートを印刷する A4 サイズの普通紙
- 写真を印刷する用紙
  対応用紙：写真用紙クリスピア<高光沢>・
  写真用紙<光沢>・写真用紙<絹目調>
- 写真の入ったメモリカード
- HB などの濃い鉛筆

操作方法

1 **メモリカードをセットして、操作パネルで［写真の印刷］モードを選択します。**

24 ページ「写真の印刷の基本操作」

セットしたメモリカードは、写真の印刷が終わるまで抜かないでください。

2 **［オーダーシートを使って印刷］を選択します。**

3 **［オーダーシートを印刷する］を選択します。**

この後は、画面の説明に従ってオーダーシートを印刷してください。

4 **オーダーシートに記入します。**

HB などの濃い鉛筆でマークしてください。

① 用紙サイズ・フチなし設定を選択
（写真に日付を入れるときは［日付を入れる］にマーク）

② 写真と枚数を選択

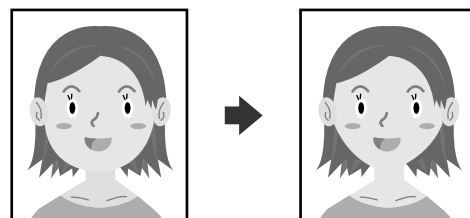
オーダーシート 1 枚には最大 30 枚の写真が印刷されます。

5 **［オーダーシートから写真プリント］を選択します。**

この後は、画面の説明に従って写真を印刷してください。

以上で、操作は終了です。

ナチュラルフェイス印刷

人物写真に小顔や美白の補正効果を加えて印刷できます。

操作方法

1 **メモリカードをセットして、操作パネルで［写真の印刷］モードを選択します。**

24 ページ「写真の印刷の基本操作」

2 **［ナチュラルフェイス印刷］を選択します。**

この後は、画面の説明に従って操作してください。

参考

- ハイビジョンサイズでは効果が出ないことがあります。
- 以下の写真では効果が出やすくなります。
  - 1 ～ 3 人で同一方向（正面）を向いている
  - 顔と顔が近すぎない（顔が複数ある場合）
  - 顔が大きすぎない（顔全体が写真に納まっている）
  - 顔が小さすぎない
  - サングラスや帽子などで顔の一部が隠れていない

以上で、操作は終了です。

いろいろなレイアウトの印刷

いろいろなレイアウトで写真を印刷できます。

2 面　4 面　8 面　20 面*1

フォトシール 16 面*2　上半分*3　下半分*3　楕円 -1 面

楕円 - 上半分　証明写真　A4 額縁サイズ　CD ケース片面

CD ケース インデックス　P.I.F. フレーム*4

＊１： 各写真の下にコマ番号や日付が印刷されます。
＊２： ミニフォトシール・フォトシール フリーカット印刷時に使います。
＊３： ハガキ（年賀状）印刷時に使うと便利です。
＊４： メモリカードに P.I.F. フレームが保存されているときに表示されます。P.I.F. フレームの保存方法は以下をご覧ください。
『パソコンからの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）

操作方法

1 **メモリカードをセットして、操作パネルで［写真の印刷］モードを選択します。**

24 ページ「写真の印刷の基本操作」

2 **［いろいろなレイアウトの印刷］を選択します。**

この後は、画面の説明に従って操作してください。

2 面・4 面・8 面レイアウトでは、写真の配置を指定できます。
また、［空白を配置］を選択すると、写真の代わりに空白を挿入できます。

以上で、操作は終了です。

CD/DVD レーベルに印刷

メモリカード内の写真を、レーベル面に印刷できます。

ワイドエリアタイプ

操作方法

1 **メモリカードをセットして、操作パネルで［写真の印刷］モードを選択します。**

24 ページ「写真の印刷の基本操作」

2 **［CD/DVD レーベルに印刷］を選択します。**

この後は、画面の説明に従って操作してください。

参考

- 4 面レイアウトでは、写真の配置を指定できます。また、［空白を配置］を選択すると、写真の代わりに空白を挿入できます。
- 操作の中で CD/DVD レーベルの印刷範囲を設定する画面が表示されます。内径は最小 18mm まで、外径は最大 120mm まで設定可能ですが、設定値によっては CD/DVD やトレイが汚れるおそれがあります。お使いになる CD/DVD の印刷範囲内で設定してください。

以上で、操作は終了です。

すべての写真を印刷

メモリカード内のすべての写真を印刷できます。

操作方法

1 **メモリカードをセットして、操作パネルで［写真の印刷］モードを選択します。**

24 ページ「写真の印刷の基本操作」

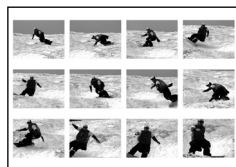
2 **［すべての写真を印刷］を選択します。**

この後は、画面の説明に従って操作してください。

以上で、操作は終了です。

動画印刷

メモリカードの動画データから、気に入ったシーンを切り出して印刷できます。
使用できる動画データは以下のページをご覧ください。
☞62 ページ「対応動画ファイル形式」

1 コマ印刷

12 コマ印刷

操作方法

1 **動画の入ったメモリカードをセットして、操作パネルで [写真の印刷] モードを選択します。**

☞ 24 ページ「写真の印刷の基本操作」

2 **[動画印刷] を選択して、印刷方法を選択します。**

この後は、画面の説明に従って操作してください。

<写真を 1 コマだけ切り出して印刷する>
動画を再生して、印刷したいコマで停止し、コマ送り・コマ戻しで微調整してから決定します。

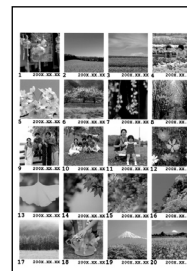
<動画の選択したシーンを 12 コマに切り出して印刷する>
動画を再生して、印刷したいシーンの始まりで停止し、コマ送り・コマ戻しで微調整してから決定します。同様の手順でシーンの終わりを決定します。

参考

- 動画再生中に【◀◀】か【▶▶】をタッチすると、再生速度(x1 → x2 → x4 → x8)が変わります。
- メモリカードのデータ転送速度や動画データによって、滑らかに再生できないことがあります。
- 開始から終了までの時間が短いと、12 コマ中に同じ画像が複数表示されることがあります。

以上で、操作は終了です。

すべての写真をインデックス印刷

メモリカード内の写真の一覧表を印刷できます。

操作方法

1 **メモリカードをセットして、操作パネルで［写真の印刷］モードを選択します。**

☞ 24 ページ「写真の印刷の基本操作」

2 **［すべての写真をインデックス印刷］を選択します。**

この後は、画面の説明に従って操作してください。

以上で、操作は終了です。

スライドショーを見ながら印刷

メモリカード内の写真をスライドショーで確認しながら、選択して印刷できます。

操作方法

1 **メモリカードをセットして、操作パネルで［写真の印刷］モードを選択します。**

☞ 24 ページ「写真の印刷の基本操作」

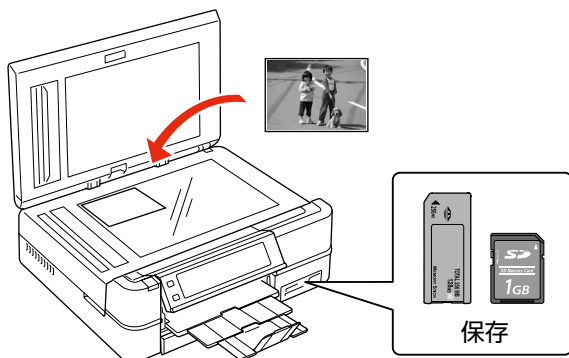
2 **[スライドショーを見ながら印刷]を選択します。**

この後は、画面の説明に従って操作してください。

以上で、操作は終了です。

スキャンモード

原稿をスキャンしてメモリカードに保存

写真や雑誌などの印刷物をスキャンしてデータ化し、メモリカードに保存します。

操作方法

1 **原稿とメモリカードをセットして、操作パネルで［スキャン］モードを選択します。**

2 **［原稿をスキャンしてメモリカードに保存］を選択します。**

メモリカードの容量が大きいほど、画面が表示されるまでに時間がかかります。

3 **スキャン設定を確認し、必要に応じて変更します。**

設定	内容
保存形式	［JPEG］・［PDF］
スキャン範囲	［自動キリトリ］ 文字や画像のある部分のみスキャン
	［最大範囲］ 原稿台の範囲をすべてスキャン
原稿タイプ	［文字］・［写真］
保存品位	［速度優先］・［画質優先］

4 **【OK】ボタンをタッチして、スキャンを開始します。**

参考

スキャン後のファイル容量の目安は以下の通りですが、画像によって大きく異なることがあります。

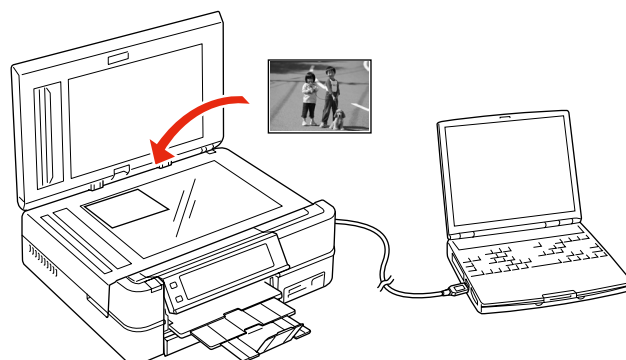
	L 判写真	A4 文書
速度優先	約 200KB	約 500KB
画質優先	約 400KB	約 800KB

以上で、操作は終了です。

原稿をスキャンしてパソコンに保存

原稿をスキャンして PDF でパソコンへ保存

原稿をスキャンして電子メールに添付（パソコンへ）

写真や雑誌などの印刷物をスキャンしてデータ化し、パソコンに保存します。

参考

これらの機能を使うには、本製品とパソコンを接続して、付属のソフトウェアをインストールする必要があります。詳細は『準備ガイド』をご覧ください。

操作方法

1 **原稿をセットして、操作パネルで［スキャン］モードを選択します。**

2 **スキャンメニューを選択します。**

3 **パソコンを選択し、【OK】ボタンをタッチして、スキャンを開始します。**

この後の動作は、選択した機能によって異なります。詳細は『パソコンでの印刷･スキャンガイド』（電子マニュアル）－「プリンタ操作パネルのスキャン機能」をご覧ください。

以上で、操作は終了です。

塗り絵印刷モード

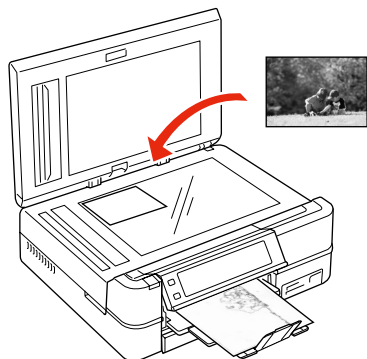
写真やイラストなどから輪郭だけを抜き出して、塗り絵を印刷できます。
印刷ができたら、ペンなどで色を塗ってお楽しみください。

！重要

塗り絵印刷に使用する原稿（著作権物）は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。著作権侵害や同一性保持権侵害により当社が何らかの損害を被った場合、当社はお客様に対して、当社が被った損害の賠償を請求できるものとします。

エプソンのホームページにもっとわかりやすい PDF マニュアルがあります。
＜ http://www.epson.jp/support/ ＞ －［製品マニュアルダウンロード］

原稿をスキャンして下絵にする

写真やイラストなどの原稿をスキャンして、塗り絵を作成できます。

操作方法

1 **操作パネルで［塗り絵印刷］モードを選択します。**

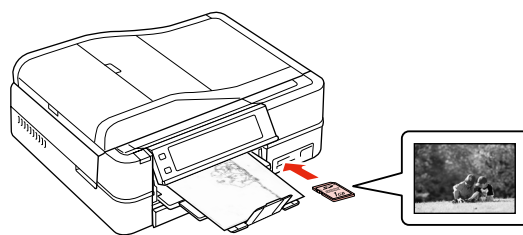
2 **［原稿をスキャンして下絵にする］を選択します。**

この後は、画面の説明に従って操作してください。

参考：印刷を開始する前に、【メニュー】ボタンをタッチして、［用紙と印刷の設定］を選択すると、輪郭線の濃さや多さを設定できます。

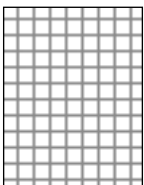
以上で、操作は終了です。

メモリカード内の写真を下絵にする

メモリカード内の写真を使って、塗り絵を作成できます。

操作方法

1 **メモリカードをセットして、操作パネルで［塗り絵印刷］モードを選択します。**

2 **［メモリカード内の写真を下絵にする］を選択します。**

この後は、画面の説明に従って操作してください。

参考：印刷を開始する前に、【メニュー】ボタンをタッチして、［用紙と印刷の設定］を選択すると、輪郭線の濃さや多さを設定できます。

以上で、操作は終了です。

ノート罫線モード

無地の用紙に、ノートのような罫線を印刷したり、背景写真を印刷して便箋を作成したりできます。

罫線（大）	罫線（小）
罫線（マス目）	便箋 - 写真・罫線なし
便箋 - 写真・罫線あり	

操作方法

1 **背景に写真を印刷するときは、メモリカードをセットします。**

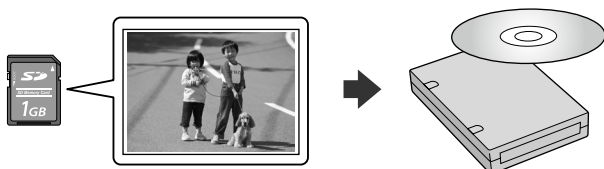
2 **操作パネルで［ノート罫線］モードを選択します。**

この後は、画面の説明に従って操作してください。

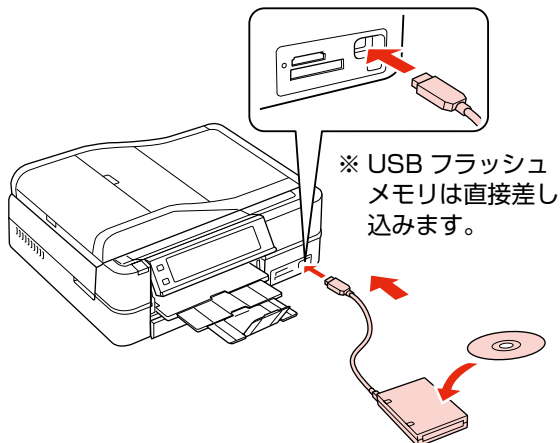
以上で、操作は終了です。

データ保存モード

メモリカードのデータをバックアップ

メモリカード内のデータを、パソコンを介さずに、外部記憶装置(CD や USB フラッシュメモリなど)に保存します。
☞63 ページ「使用できる外部記憶装置」

操作方法

1 **メモリカードをセットします。**
☞ 12 ページ「メモリカードのセット」

2 **外部記憶装置を接続します。**

3 **操作パネルで［データ保存］モードを選択します。**

4 **［メモリカードのデータをバックアップ］を選択します。**
この後は、画面の説明に従って操作してください。

以上で、操作は終了です。

参考
保存先のメディアに、パソコンなどで保存したデータが入っている状態で本製品からバックアップしたときは、バックアップしたデータのみが読み込み可能です。

ファイル全削除

パソコンを介さずに、メモリカード内の全ファイルを削除します。
画像を個別に削除することはできません。

操作方法

1 **メモリカードをセットして、操作パネルで［データ保存］モードを選択します。**

2 **［ファイル全削除］を選択します。**
この後は、画面の説明に従って操作してください。

以上で、操作は終了です。

外部記憶装置からの印刷

外部記憶装置のデータを、パソコンを介さずに印刷します。

1 **外部記憶装置を接続します。**
メモリカードがセットされているときは、取り出してください。

2 **［フォルダ選択］画面が表示されたら、印刷したい写真が含まれているフォルダを選択します。**
この後は、写真印刷の基本操作と同じです。
☞ 24 ページ「写真の印刷の基本操作」

- ［フォルダ選択］画面は、本製品以外で保存したときは表示されません。
- ファイル容量が 3MB 以上の画像（600 万画素以上のデジタルカメラで撮影した画像などは、おおむね 3MB 以上になります）を印刷すると、印刷が始まるまでに数十分程度の時間がかかることがあります。
- 本製品以外で保存したデータも同じ手順で印刷できますが、一部のデータは正常に印刷できないことがあります。

以上で、操作は終了です。

困ったときモード

お問い合わせの多いトラブルの対処方法を確認できます。

- [印刷結果がおかしい]
- [用紙のセット方法がわからない]
- [メモリカードのセット方法がわからない]
- [「原稿をスキャンしてパソコンに保存」が使えない]
- [CD レーベルの印刷位置がずれる]
- [カセットから給紙できない]
- [プリンタエラーが発生した]
- [原稿が給紙できない]

操作方法

1 操作パネルで［困ったとき］モードを選択します。

2 トラブルの症状を選択します。

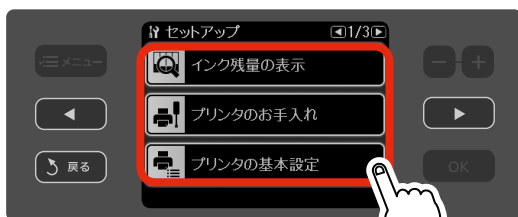
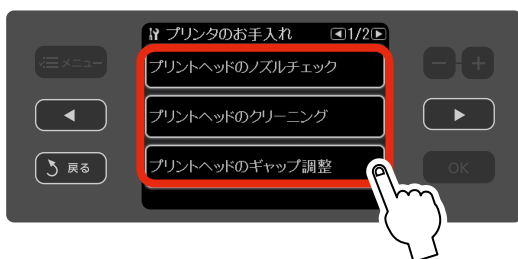
この後は、画面の説明に従って操作してください。

以上で、操作は終了です。

セットアップモード

セットアップモードでは、プリンタの動作や操作パネルの表示など各種設定を変更できます。

1 操作パネルで［セットアップ］モードを選択します。

2 設定メニュー（下記）を選択します。

3 項目を選択して、設定値を表示します。

参考

手順 2 で選択したメニューによって、操作が異なります。

インク残量の表示

インク残量を確認します。
インクが少なくなると「！」マークが表示されます。しばらくは印刷できますが、早めに新しいインクカートリッジを用意することをお勧めします。

※ インク残量が限界値以下になったインクカートリッジには、「×」マークが表示されます。

プリンタのお手入れ

プリントヘッドのノズルチェック

47 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

プリントヘッドのクリーニング

47 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

プリントヘッドのギャップ調整

プリントヘッドのギャップ調整をします。
印刷結果がぼやけているときや、文字や罫線がガタガタになるときなどにお試しください。

※ ギャップ調整パターン印刷中に給紙機構の動作音がすることがありますが、故障ではありません。

※ 調整結果に満足できないときは、プリンタドライバからのギャップ調整をお試しください。
『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）

自動ヘッドクリーニング

自動ヘッドクリーニング機能を設定します。

［オン］・［オフ］

製品購入時は［オン］に設定されています。
自動ヘッドクリーニングは、定期的にノズルの状態を確認し（自動ノズルチェック）目詰まりを検出するとお知らせします。
ただし、以下の場合は目詰まりを検出すると自動的にクリーニングを行います。

- インクの初期充てん後、最初の印刷時
- 印刷時間の累計が約 1 時間になったときの最初の印刷時
  （自動ノズルチェック後、印刷時間はリセットされ、これが繰り返されます。）

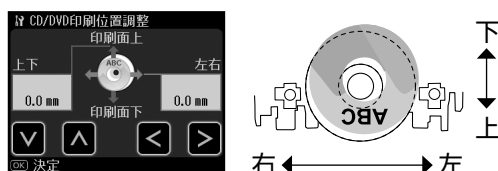
※ 自動ヘッドクリーニングは目詰まり防止を 100%保証するものではありません。クリーニングをお勧めするメッセージが表示されたときは、手動でヘッドクリーニングしてください。
47 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

つづく

その他のモード

プリンタの基本設定

CD/DVD 印刷位置調整

CD/DVD の印刷位置がずれるときに、印刷位置の調整値を設定します。下図を参考に、調整したい方向の数値を設定してください。

シール印刷位置調整

ミニフォトシールの印刷位置がずれるときに、印刷位置の調整値を設定します。

こすれ軽減

印刷結果がこすれて汚れるときに設定します。

［しない］・［する］

［する］に設定すると、印刷速度が遅くなることがあります。印刷こすれが発生したときのみお使いください。電源をオフにすると［しない］に戻ります。

音の設定

操作音とエラー音のオン・オフ、および音量を設定します。

［操作音］・［エラー音］・［音量］

スクリーンセーバー設定

スクリーンセーバーを設定します。

［なし］・［メモリカード内の写真］

［メモリカード内の写真］に設定したときは、本製品を約 3 分操作しないと液晶ディスプレイに写真が順次表示されます。

写真表示画面設定

メモリカード内の写真の表示方法を選択します。

［1 面・情報表示あり］・［1 面・情報表示なし］・［9 面表示］

言語選択 /Language

操作パネルに表示される言語を選択します。

［日本語］・［English］・［Portugues］

ネットワーク設定

ネットワークに関する設定をします。

※ 操作パネルの設定中に電源をオフにしたりコンセントを抜いたりしないでください。本製品が正常に動作しなくなるおそれがあります。

※ メモリカードアクセス中にネットワーク設定をすると、アクセスが中断されることがあります。

ネットワーク情報確認

ネットワークの設定と接続状態を確認できます。
また、ステータスシートを印刷すると、詳細な情報を確認できます。

ネットワーク基本設定

ネットワーク接続に必要なプリンタ名・TCP/IP・DNS サーバ・プロキシサーバの設定をします。

無線 LAN 設定

無線 LAN の［有効］・［無効］の切り替えと、無線 LAN の接続設定をします。
無線 LAN を［有効］に設定すると、以下の方法で無線 LAN の接続設定ができます。

［シンプル設定ウィザード］・［WiFi 無線 LAN 簡単設定（WPS）］・［無線 LAN 手動設定］・［AOSS 無線 LAN 自動設定］・［WCN 無線 LAN 自動設定］

※ 無線 LAN を使用するときは、WEP または WPA などのセキュリティを設定してください。セキュリティ保護されていないネットワークでは、不特定の第三者の無線傍受などにより、お客様のデータが漏洩するおそれがあります。

※ 無線 LAN 設定を［有効］にすると、有線 LAN では使用できません。

インターネット定期接続設定

データ放送の情報やインターネット上のコンテンツがいつでも印刷できるように、本製品がインターネットに接続可能なことを定期的に確認するための設定をします。

［無効］・［有効］

※［有効］では、定期的にインターネットに接続するため、ご契約の料金体系によっては、課金されることがあります。定額制の接続形態以外では［無効］の設定をお勧めします。

ファイル共有設定

接続しているパソコンからメモリーカードのファイルにアクセスできるようにファイルの共有モードを設定します。

［USB］・［ネットワーク］

※［USB］を選択すると、USB 接続しているパソコンからアクセス可能になります。

※ USB 接続とネットワーク接続は同時に利用できません。

※［ネットワーク］を選択すると、共有モード［読み込み専用］・［読み書き可能］を選択できます。

ホームネットワーク印刷設定

用紙と印刷の設定

ホームネットワーク（デジタルテレビやパソコンなど）からの印刷に関する設定をします。

［用紙サイズ］・［用紙種類］・［印刷品質］・［双方向印刷］・［CD 外径内径調整］・［CD 濃度調整］

※［CD 外径内径調整］では、内径は最小 18mm まで、外径は最大 120mm まで設定可能ですが、設定値によっては、CD/DVD やトレイが汚れるおそれがあります。お使いになる CD/DVD の印刷範囲内で設定してください。
☞26 ページ「印刷設定の変更」

写真の色補正

☞27 ページ「写真の色補正」

IrDA/Bluetooth の設定

赤外線通信と Bluetooth に関する設定をします。

IrDA/BT パスキー設定

パスキー（任意の 4 桁の数字）を設定します。Bluetooth 通信でパスキーを使用するときは、［BT 通信モード］を［ボンディング］に設定するか、［BT 暗号化］を［する］に設定してください。

BT 本体番号設定

Bluetooth 対応機器の混信を防ぐため、番号（0 ～ 9）を設定します。電源を一旦オフにすると設定が有効になります。

BT 通信モード

Bluetooth の通信モードを選択します。

［パブリック］
Bluetooth 対応機器から検索と印刷ができます。

［プライベート］
Bluetooth 対応機器から検索できないようにします。印刷するためには、一度パブリックモードで、本製品を検索する必要があります。

［ボンディング］
Bluetooth 対応機器から検索と印刷をするときには、パスキーが必要になります。

BT 暗号化

通信の内容を暗号化します。

［しない］・［する］

暗号化するとパスキーの入力が必要になります。

BT デバイスアドレス表示

本製品の Bluetooth デバイスアドレスが表示されます（BT デバイスアドレスは変更できません）。
（例）11-11-11-11-11-11
※ 本製品と通信を行う機器に、このデバイスアドレスを入力しても通信できないことがあります。そのときは、カラリオインフォメーションセンターにお問い合わせください。
☞68 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

外部機器印刷設定

外部機器（デジタルカメラや携帯電話など）からの印刷に関する設定をします。

用紙と印刷の設定

- 設定できる項目は、写真の印刷設定とほぼ同様です（外部機器印刷設定では CD/DVD に関する設定もできます）。
☞26 ページ「印刷設定の変更」
- ［レイアウト］の設定値は、［写真の印刷］の［いろいろなレイアウトの印刷］とほぼ同様です（外部機器印刷設定では［フチなし］・［フチあり］も選択できます）。
☞30 ページ「いろいろなレイアウトの印刷」

写真の色補正

☞27 ページ「写真の色補正」

ファイルオプション

フォルダ選択

データ保存機能では、写真データが外部記憶装置にフォルダ単位で保存されます。印刷する写真が含まれているフォルダを選択します。

グループ選択

メモリカードや外部記憶装置内の写真が 999 枚を超えると、グループ単位で表示されます。印刷する写真が含まれているグループを選択します。

初期設定に戻す

ネットワーク設定

ネットワーク設定を購入時の設定に戻します。

ネットワーク設定以外

ネットワーク設定以外の操作パネルの設定を購入時の設定に戻します。

すべての設定

すべての設定を購入時の設定に戻します。

赤外線通信で印刷

赤外線通信機能で、携帯電話・デジタルカメラ*の写真やテキスト（文字）を印刷できます。

＊：アドレス帳・メモ・写真などのデータを赤外線で送信できる機能が付いた携帯電話またはデジタルカメラ。

印刷可能な携帯電話またはデジタルカメラの情報は、エプソンのホームページでご案内しています。
＜ http://www.epson.jp ＞

印刷可能なデータ

写真
携帯電話の写真を印刷できます。 適切な用紙サイズは L 判・ハガキサイズです。
各種データ
メール（vMessage）・スケジュール・ToDo リスト（vCalender）・メモ（vNote）・電話帳 1 件または一覧（vCard）を、所定のレイアウトで印刷できます。

※ お使いの携帯電話によって、印刷できるデータやメニュー名称などは異なります。

参考

- 6MB 以上の画像やデータは、送信しても印刷できないことがあります。
- 印刷できる画像サイズについては、以下のページをご覧ください。
  ☞62 ページ「対応画像ファイル」
- 画像データは、印刷中のデータを含め、最大 10 件まで印刷予約できます。ただし、データ容量の合計は最大 6MB までです。
- 電話帳全件送信では、最大 1000 件印刷できます。ただし画像データがあるときは、件数が少なくなります。

印刷方法

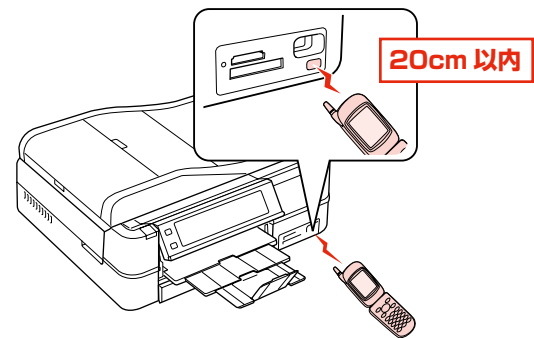
1　印刷用紙をセットします。

☞ 8 ページ「印刷用紙のセット」

2　印刷設定をします。

モードメニューから［セットアップ］－［外部機器印刷設定］の順に選択し、各項目を設定します。
☞ 39 ページ「外部機器印刷設定」

3　携帯電話からデータを送信します。

携帯電話の赤外線ポートを、本製品の赤外線通信ポートに向けて（20 cm 以内に近付けて）送信してください。
正常にデータが受信されると、印刷が始まります。

参考

- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の直下などでは、正常に受信できないことがあります。
- 携帯電話の機種によっては、電話帳全件送信時に「認証パスワード」を求められることがあります。本製品で設定した［IrDA/BT パスキー設定］の値（4 桁の数字）を入力してください。この設定をしていないときは、初期値の［0000］です。
  ☞39 ページ「IrDA/Bluetooth の設定」
- 各データの文字数によっては、印刷エリアに収まらず、印刷が途切れたりレイアウトが崩れたりすることがあります。データの文字数を調整してください。
- ご使用の携帯電話またはデジタルカメラによっては、赤外線による転送容量に制限があるため、高画質での印刷ができないことがあります。
- 画像の大きさによっては、送信を開始してから印刷が開始されるまでに時間がかかることがあります。

以上で、操作は終了です。

Bluetooth 通信で印刷

オプションの Bluetooth ユニット（型番：PMDBU3）を取り付けると、Bluetooth 通信で印刷できます。

本製品と通信が可能な製品

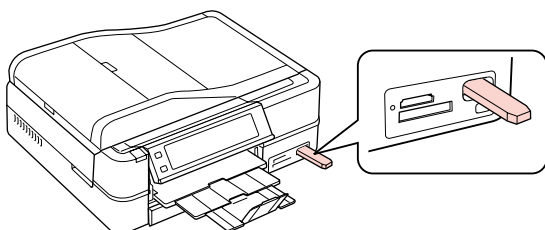
Bluetooth 対応の製品で、以下のプロファイル（Bluetooth 通信の規格）に対応している必要があります。通信可能な Bluetooth 製品の情報は、エプソンのホームページでご案内しています。
< http://www.epson.jp >

BIP（Basic Imaging Profile）・OPP（Object Push Profile）
• 最大 6MB の JPEG 画像に対応しています。 • 一度に送信できるデータは 1 件です。印刷中のデータを含め、最大 10 件まで印刷予約することができます。ただし、データ容量の合計は 6MB までです。 • vObject に対応しています（OPP のみ）。
HCRP（Hardcopy Cable Replacement Profile）
データを送信する機器の設定に従って印刷します。本製品の操作パネルでは設定できません。
BPP（Basic Printing Profile）
• BPP 規定の通信手順に従って、XHTML-Print ドキュメントの印刷ができます。 • XHTML-Print ドキュメント形式で対応する画像は JPEG（Exif）・PNG・BMP です。 • 送信相手が選択した通信方法によって、操作パネルの設定が有効になる場合と、携帯電話側での設定が有効になる場合があります。

参考

- 6MB 以上の画像やデータは、送信しても印刷できないことがあります。
- 印刷できる画像サイズについては、以下のページをご覧ください。
  62 ページ「対応画像ファイル」

印刷方法

1 オプションの Bluetooth ユニットを接続します。

2 印刷用紙をセットします。

8 ページ「印刷用紙のセット」

3 Bluetooth の通信設定をします。

モードメニューから［セットアップ］－［IrDA/Bluetooth の設定］の順に選択し、各項目を設定します。
39 ページ「IrDA/Bluetooth の設定」

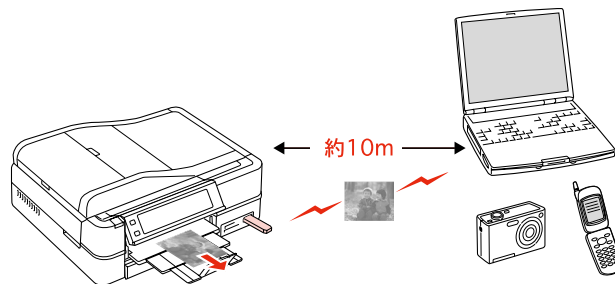
参考

通信設定は電源をオフにしても保持されますので、毎回設定する必要はありませんが、初めて印刷するときなどには、セキュリティ確保のために設定することをお勧めします。

4 印刷設定をします。

モードメニューから［セットアップ］－［外部機器印刷設定］の順に選択し、各項目を設定します。
39 ページ「外部機器印刷設定」

5 お使いの Bluetooth 対応機器で各種設定をして、印刷を開始します。

詳細はお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
正常にデータが受信されると、印刷が始まります。

参考

- Bluetooth 対応のパソコンから、プリンタドライバを使用して印刷できます。ただし、インク残量などプリンタの状態を確認する EPSON プリンタウィンドウ !3 機能は使用できません。また、Mac OS X 用のプリンタドライバからは印刷できません。
- 通信中や印刷中は、操作パネル以外の部分に触れないでください。
- 画像の大きさによっては、送信を開始してから印刷が開始されるまでに時間がかかることがあります。

以上で、操作は終了です。

DPOF 印刷・PictBridge 印刷

印刷できるデータは、以下のページをご覧ください。
☞62 ページ「対応画像ファイル」

DPOF 印刷

デジタルカメラで指定した情報（印刷する画像や枚数など）をメモリカードに記録する「DPOF（Digital Print Order Format）Ver.1.10」の印刷ができます。

DPOF 機能の名称はデジタルカメラによって異なることがあります（「プリント指定」･「プリント予約」など）。

1　デジタルカメラで､DPOF印刷の指定をします。

以下の印刷タイプで、印刷する写真や枚数などを設定します。詳細はデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

- スタンダードプリント
- インデックスプリント（コマ番号なしの 20 面などのレイアウトでカラー印刷）
- マルチイメージプリント

※ 印刷する写真や枚数以外の印刷設定は、手順 5 で設定します。

2　印刷用紙をセットします。

☞ 8 ページ「印刷用紙のセット」

3　DPOF 情報の入ったメモリカードをセットします。

☞ 12 ページ「メモリカードのセット」

4　「DPOF のデータがあります。DPOF 印刷しますか？」という画面が表示されたら、[はい] を選択します。

5　印刷設定を確認して、印刷を開始します。

設定を変更するときは、【メニュー】ボタンをタッチします。
☞ 26 ページ「印刷設定の変更」

以上で、操作は終了です。

デジタルカメラから USB 接続で印刷

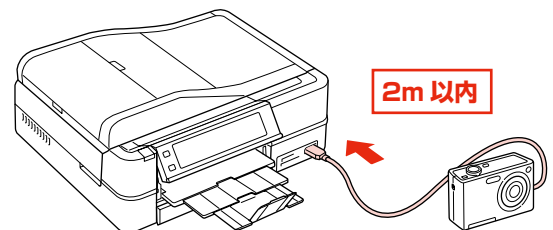
「PictBridge」対応のデジタルカメラから、USB 接続で直接印刷できます。本製品と接続可能なデジタルカメラの情報は、エプソンのホームページでご案内しています。
< http://www.epson.jp >

1　印刷用紙をセットします。

☞ 8 ページ「印刷用紙のセット」

2　モードメニューから［セットアップ］－［外部機器印刷設定］の順に選択し、各項目を設定します。

☞ 39 ページ「外部機器印刷設定」

3　デジタルカメラの電源をオンにして、USB ケーブルで接続します。

4　デジタルカメラで印刷する写真を選択し、印刷枚数など必要な設定をします。

5　デジタルカメラから印刷を開始します。

以上で、操作は終了です。

参考

- デジタルカメラのメニュー名称や操作方法などはデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
- 基本的にはデジタルカメラの設定が優先されますが、「デジタルカメラ側でプリンタ優先の設定にしたとき」、「本製品では実現不可能な設定のとき*」、「セピアまたはモノクロの設定」などは本製品の設定が反映されます。
- CD/DVD に印刷するときは、本製品側で印刷の設定をしてから、デジタルカメラ側で写真を選択して印刷を開始してください。
- DPOF 設定した写真を USB 接続で印刷できます。ただし、お使いのデジタルカメラによっては DPOF 設定での CD/DVD 印刷ができないことがあります。

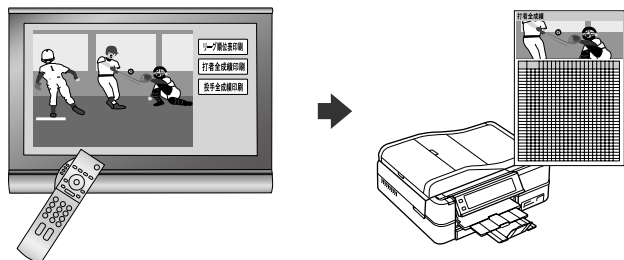
＊：実現不可能な設定のときは、実現可能な設定に自動調整されます。この調整結果が本製品側で設定した値と一致するとは限りません。

デジタルテレビから印刷(テレプリパ)

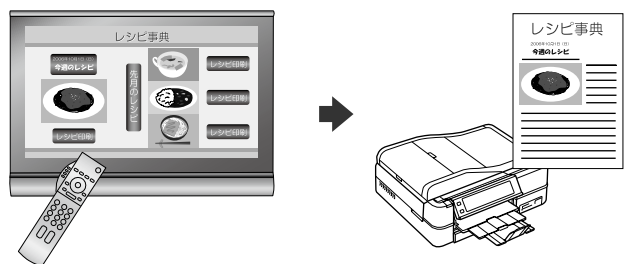
本製品は、デジタルテレビと接続して、地上デジタル放送からの詳しい情報やインターネット情報を印刷できます。
本製品と接続可能なデジタルテレビの情報は、エプソンのホームページでご案内しています。
< http://www.epson.jp/support/ >

テレプリパでできること

データ放送から詳しい情報を印刷

地上デジタル放送で、印刷情報が付加されたデータ放送から詳しい情報を印刷できます。

テレビ番組や DVD・ビデオの映像は印刷できません。

インターネット画面の情報を印刷

デジタルテレビに表示されたインターネット画面の情報を印刷できます。

写真プリント

撮影した写真データをデジタルテレビなどの大画面で観賞しながら選択して、そのままテレビのリモコン操作で印刷できます。

エプソンのホームページにもっとわかりやすい PDF マニュアルがあります。
< http://www.epson.jp/support/ > －［製品マニュアルダウンロード］

準備

テレプリパを使用するには、事前に本製品とデジタルテレビをインターネット（ブロードバンドネットワーク）環境に接続する必要があります。詳細は『準備ガイド』をご覧ください。

印刷方法

1　印刷用紙をセットします。

☞ 8 ページ「印刷用紙のセット」

2　モードメニューから［セットアップ］－［ホームネットワーク印刷設定］の順に選択し、各項目を設定します。

☞ 39 ページ「ホームネットワーク印刷設定」

EPSON WebConfig（エプソン ウェブコンフィグ）で設定することもできます。
EPSON WebConfig は、本製品に内蔵されている機能で、デジタルテレビの画面上に表示されます。
☞『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）－「ネットワーク設定補足ガイド」

3　デジタルテレビで、印刷したい画面を表示して印刷を開始します。

テレビの画面に表示される説明や手順に従い、テレビのリモコンで操作して印刷します。

参考

- データ放送では、コンテンツによって印刷データの用紙サイズが異なります。
- 印刷中にチャンネルを変えたり放送が終了してしまったりしたときは、印刷が途中で終了することがあります。

以上で、操作は終了です。

パソコンから印刷・スキャン

パソコンとつないで使用するには、本製品とパソコンを接続して、付属のソフトウェアをインストールする必要があります。詳細は『準備ガイド』をご覧ください。

※ パソコンと接続して使用するときは、操作パネルの設定は必要ありません（どのモードになっていてもかまいません）。

パソコンから印刷

操作の詳細は、電子マニュアルをご覧ください。

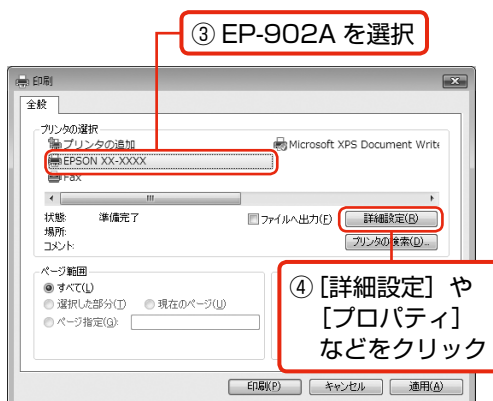
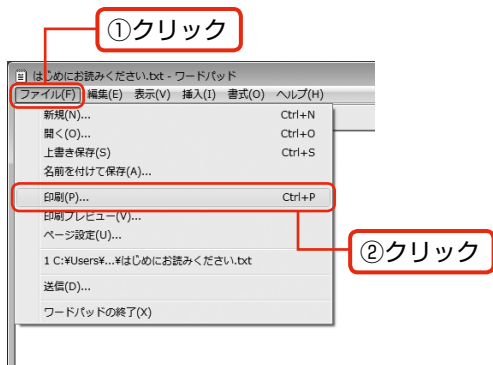
☞『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）－「印刷の基本」

Windows

Windows Vista のワードパットを例に説明します。

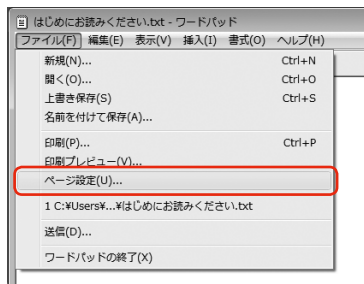
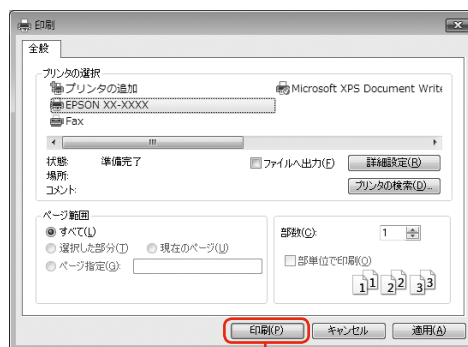
1 **印刷用紙をセットします。**

☞ 8 ページ「印刷用紙のセット」

2 **お使いのアプリケーションソフトからプリンタドライバの画面を表示します。**

3 **印刷設定をします。**

※［自動給紙選択］を選択することをお勧めします。

参考

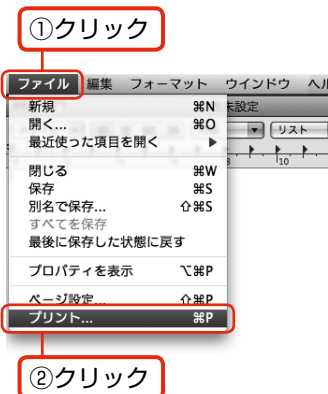
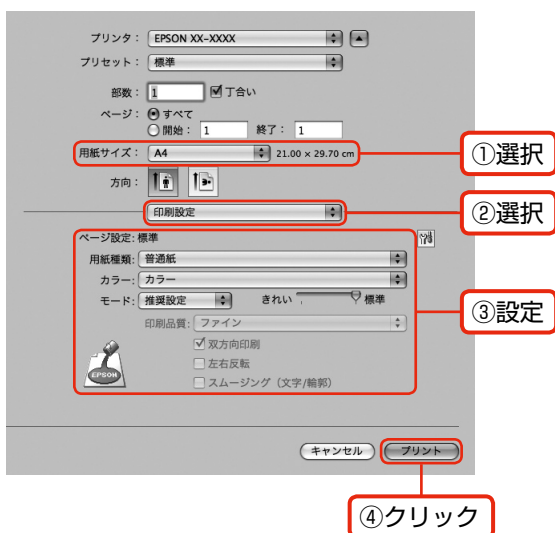
アプリケーションソフトで作成したデータの用紙サイズは、［ファイル］メニューの［用紙設定］や［ページ設定］などの項目で確認できます。

4 **印刷を開始します。**

以上で、操作は終了です。

Mac OS X

Mac OS X v10.5.x のテキストエディットを例に説明します。

1 **印刷用紙をセットします。**

☞ 8 ページ「印刷用紙のセット」

2 **お使いのアプリケーションソフトから、プリンタドライバの画面を表示します。**

3 **印刷設定をして、印刷を開始します。**

以上で、操作は終了です。

パソコンからスキャン

操作の詳細は、電子マニュアルをご覧ください。

☞『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）－「スキャンの基本」

1 **原稿をセットします。**

☞ 14 ページ「原稿のセット」

2 **EPSON Scan（エプソン スキャン）を起動します。**

＜ Windows ＞
デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックしてください。

＜ Mac OS X ＞
ハードディスク内の［アプリケーション］フォルダー［EPSON Scan］の順にダブルクリックしてください。

3 **EPSON Scan の設定を確認してスキャンを開始します。**

スキャン後、画像はフォルダに保存されます。

参考

- オフィスモードで思い通りにスキャンできないときは、［ホームモード］や［プロフェッショナルモード］に切り替えて、詳細設定をお試しください。
- 保存場所やファイル名・ファイル形式などを設定するには［保存ファイルの設定］ボタンをクリックしてください。

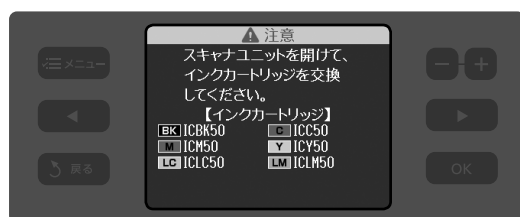
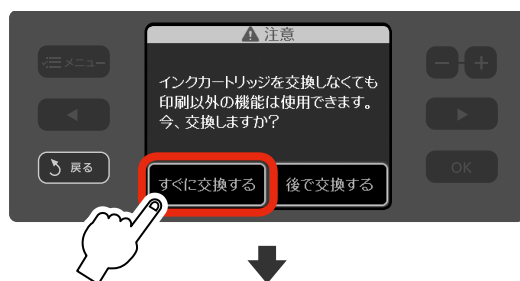
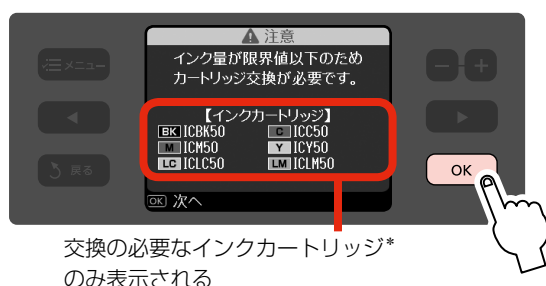
以上で、操作は終了です。

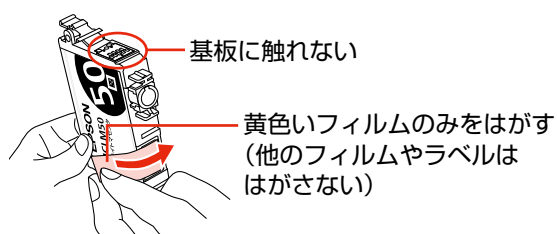
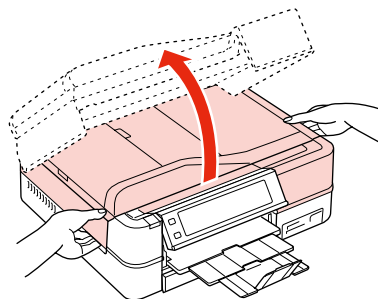
インクカートリッジの交換

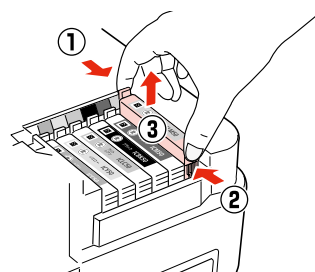
⚠注意
交換の前に、以下の注意事項をご確認ください。
☞『準備ガイド』－「インクカートリッジに関するご注意」

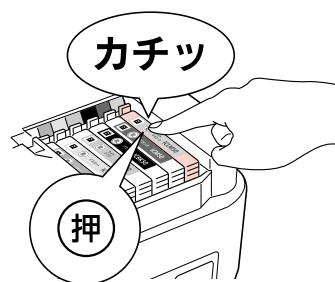
！重要
操作（赤で示した）部分以外は触らないでください。

インク交換に関するメッセージが表示される前に交換を行うときは、手順 2 から作業してください。

1 交換の必要なインクカートリッジを確認して、交換を開始します。

＊：画面にはエプソンの純正インクカートリッジ型番が表示されます。純正品のご使用をお勧めします。
☞ 裏表紙「インクカートリッジについて」

2 新しいインクカートリッジを袋から取り出して、黄色いフィルムのみをはがします。

3 スキャナユニットを開けます。

4 交換するインクカートリッジを取り外します。

フックをつまみ、真上に強く引き抜いてください。

5 新しいインクカートリッジをセットします。

㊞の部分を「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。

6 スキャナユニットを閉じます。

参考
- 大量に印刷するときは、インク残量を確認して、事前に予備のインクカートリッジを用意してください。
インク残量は、［セットアップ］－［インク残量の表示］の順に選択すると確認できます。
- コピー中の交換作業では、原稿の位置がずれる可能性があります。【中止】ボタンをタッチしてコピーを中止後、残りのコピーを原稿のセットからやり直してください。

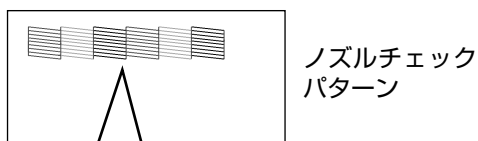
以上で、操作は終了です。

ノズルチェックとヘッドクリーニング

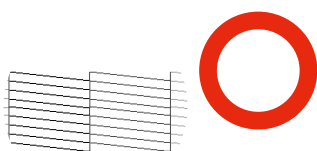
本製品には自動でノズルチェック（目詰まりの確認）とヘッドクリーニングをする機能が搭載されていますので、通常は手動でのクリーニングは不要です。
ただし、以下の場合は手動でノズルチェック・ヘッドクリーニングをしてください。

- 印刷結果がおかしいとき
- 自動ヘッドクリーニング機能をオフにしているとき
- 写真などを高い品質で印刷したいとき
- 液晶ディスプレイにヘッドクリーニングをお勧めする旨のメッセージが表示されたとき

1 **［セットアップ］－［プリンタのお手入れ］－［プリントヘッドのノズルチェック］の順に選択し、画面の説明に従ってノズルチェックパターンを印刷します。**

2 **印刷したノズルチェックパターンを確認します。**

■印刷されないラインがある

ノズルは目詰まりしています。
手順 3 に進んでください。

■すべてのラインが印刷されている

ノズルは目詰まりしていません。
［ノズルチェック終了］を選択してください。

参考

ノズルチェックパターンは明るい場所で確認してください。電球色の蛍光灯などの下で確認すると、ノズルチェックパターンが正しく確認できないことがあります。

3 **［ヘッドクリーニング］を選択し、画面の説明に従ってヘッドクリーニングを実行します。**

4 **ヘッドクリーニングが終わったら、［ノズルチェック］を選択し、再度ノズルチェックパターンを印刷して確認します（手順 2 に戻ります）。**

ノズルチェックパターンのすべてのラインが印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返してください。

参考

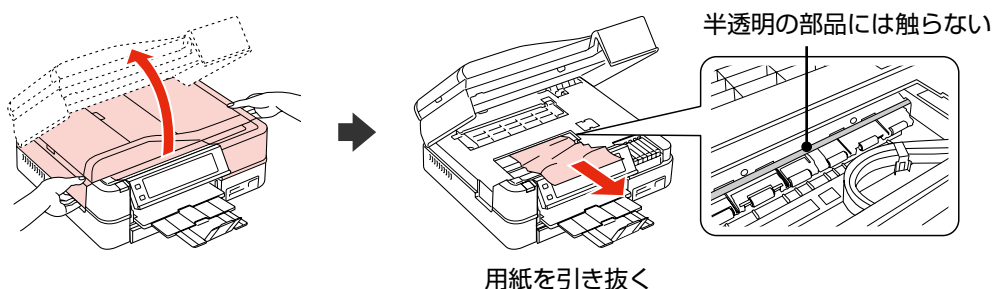
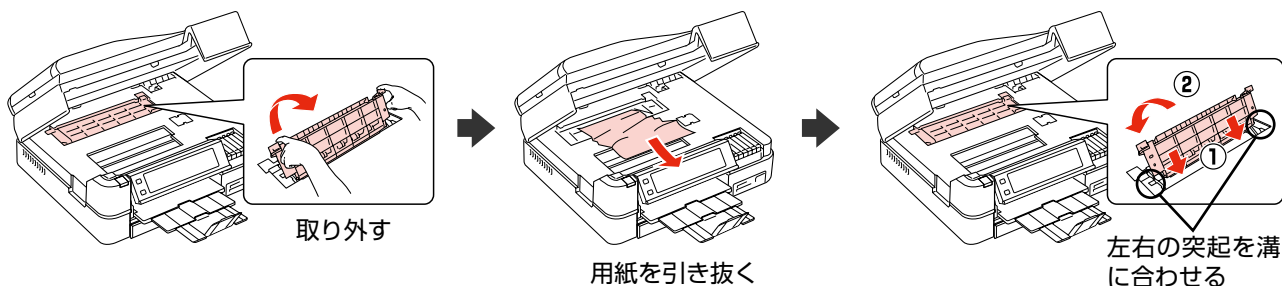
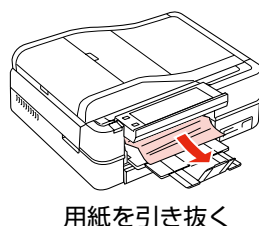
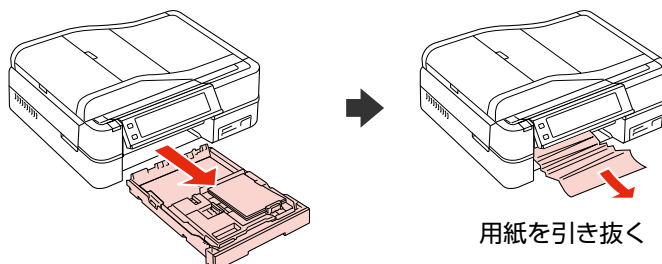
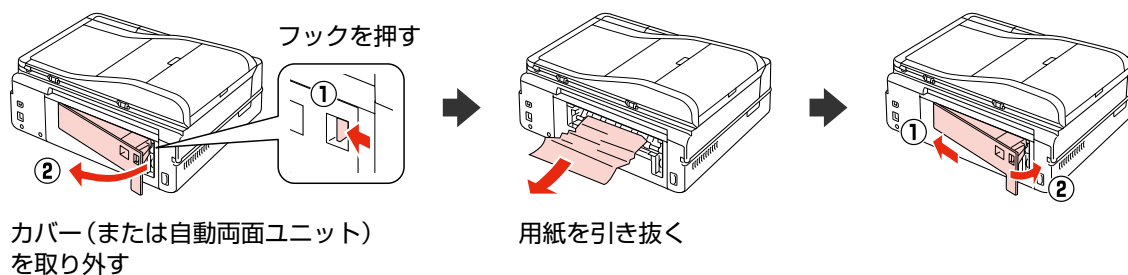
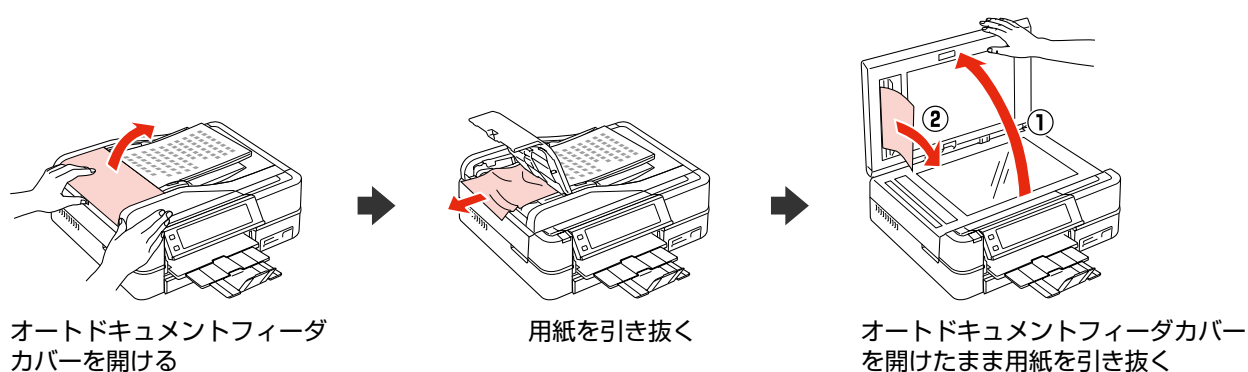
- 自動ヘッドクリーニングをオフにしている場合に、ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に４回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、電源をオフにして６時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。時間をおくことによって、目詰まりが解消し、正常に印刷できるようになることがあります。それでも改善されないときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。
☞68 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」
- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源のオン・オフは必ず【電源】ボタンで行ってください。
- 自動ヘッドクリーニングの詳細は、以下のページをご覧ください。
☞27 ページ「自動ヘッドクリーニング」
- 手順 1 で［プリントヘッドのクリーニング］を選択すると、ノズルチェックを行わずにヘッドクリーニングができます。

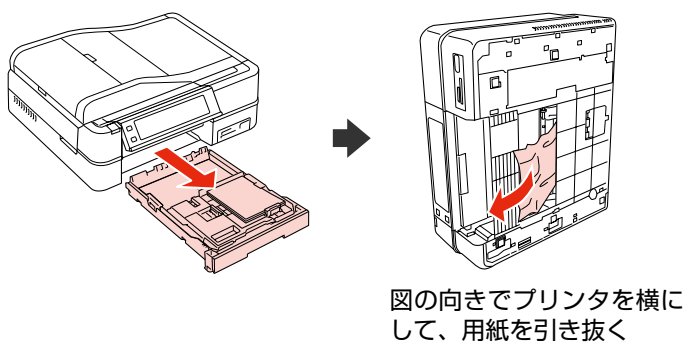
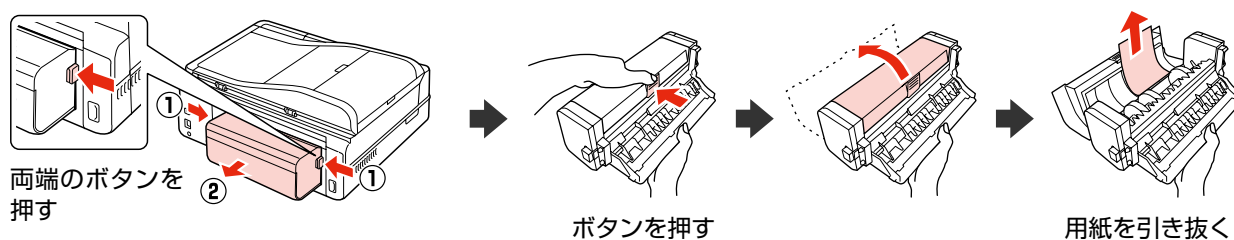
以上で、操作は終了です。

詰まった用紙の取り除き

⚠注意
製品内部に手を入れて用紙を取り出すときは、突起などでけがをしないように注意してください。

!重要
- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張ると、本製品が故障することがあります。
- 操作（赤で示した）部分以外は触らないでください。
- 液晶ディスプレイに電源をオフにするメッセージが表示されたときは、電源をオフにしてください。

用紙が詰まっている（紙片がちぎれて残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。
用紙を取り除いたら、液晶ディスプレイのメッセージに従って操作してください。

5 プリンタ背面部

6 オートドキュメントフィーダ部

以上を確認しても詰まった用紙が見つからないときは、引き続き以下の箇所を確認してください。

プリンタ底面部

自動両面ユニット（オプション）

トラブル対処

電源・操作パネルのトラブル

症状・トラブル状態	対処方法
電源が入らない 電源ランプが点滅・点灯しない	■【電源】ボタンを少し長めに押してください。 ■ 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。 ■ 壁などに固定されているコンセントに直接接続してください。
電源が切れない	■【電源】ボタンを少し長めに押してください。 それでも電源が切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、プリントヘッドの乾燥を防ぐため、電源を入れ直して【電源】ボタンでオフにしてください。
液晶ディスプレイが暗くなった	■ 液晶ディスプレイのスリープモード状態です。 【電源】ボタン以外のボタンを押すと、操作画面が表示されます。
電源をオフにしても本体内部のランプが赤く点灯している	■ この状態は故障ではありません。ランプは最長 15 分で自動的に消灯します。
写真や動画の選択画面で［?］が表示される	■ 非対応の画像は［?］で表示されます。 ☞62 ページ「対応画像サイズ」

※ 液晶ディスプレイに表示されたメッセージの内容がわからないときは、以下のページをご覧ください。
☞54 ページ「メッセージが表示されたら」

給紙・排紙のトラブル

症状・トラブル状態	対処方法
用紙が詰まった	■ 無理に引っ張らずに、以下のページの手順に従って取り除いてください。 ☞48 ページ「詰まった用紙の取り除き」
斜めに給紙される 重なって給紙される 用紙や CD/DVD が給紙されない 用紙や CD/DVD が排出されてしまう オートドキュメントフィーダから原稿が給紙されない	■ 用紙や CD/DVD を正しくセットしてください。特に、用紙のセット時には必ずエッジガイドを合わせてください。 ☞8 ページ「印刷用紙のセット」 ☞10 ページ「CD/DVD のセット」 ■ 本製品で印刷できる用紙をお使いください。 ☞6 ページ「使用できる印刷用紙」 ■ 水平な場所に設置されているか、使用環境に問題がないかをご確認ください。 ☞62 ページ「総合仕様」－「動作時の環境」 ■ 製品内部のローラが汚れている可能性があります。 A4 サイズの普通紙を使ってローラをクリーニングしてください。 ☞52 ページ「印刷結果がこすれる・汚れる」－「内部のクリーニング方法」 ■ 印刷処理が一定の時間中断された可能性があります。 印刷中にスキャナユニットを開けたときは、すぐに閉じてください。印刷処理が一定の時間中断されると、印刷中の用紙や CD/DVD が排出されます。 ■ オートドキュメントフィーダ内部が汚れている可能性があります。 ☞16 ページ「オートドキュメントフィーダの清掃」

印刷品質・結果のトラブル

<table>
<tr><th>症状・トラブル状態</th><th>対処方法</th></tr>
<tr><td>かすれる
スジや線が入る・シマシマになる
色合いがおかしい・色が薄い
印刷されない色がある
印刷にムラがある
モザイクがかかったように印刷される
印刷の目が粗い（ギザギザしている）
インクが出ない（白紙で印刷される）
ノズルが目詰まりしている</td><td>本体
■ ノズルチェックでプリントヘッドの状態をご確認ください。
☞47 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」
■ インクカートリッジは推奨品（エプソン純正品）の使用をお勧めします。
■ 古くなったインクカートリッジは使用しないことをお勧めします。
☞46 ページ「インクカートリッジの交換」
■ プリンタドライバからのギャップ調整をお試しください。
☞『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）
用紙・印刷設定
■ 写真などは、普通紙ではなくエプソン製専用紙に印刷することをお勧めします。
■ エプソン製専用紙に印刷するときは、おもて面に印刷してください。
☞6 ページ「使用できる印刷用紙」－「印刷できる面」
■ 印刷後の用紙の取り扱いに注意してください。
印刷後の用紙は、十分に乾燥させてからアルバム・クリアファイル・ガラス付き額縁などに入れて保存・展示してください。
※ 印刷後の用紙を乾かすときには、直射日光に当てたり、印刷面を重ねたり、ドライヤーを使ったりしないでください。
■ セットした用紙の種類と、印刷設定の［用紙種類］を合わせてください。
☞17 ページ「印刷時の［用紙種類］の設定」
■ 印刷品質の高いモード（［きれい］など）での印刷をお試しください。
普通紙で印刷するときに、［印刷品質］を［標準品質］に設定すると、スジが見えることがあります。
■ 自動画質補正やコントラストなどを設定し、お好みの色合いに調整してください。
☞27 ページ「写真の色補正」
データ
■ 解像度の高い（画素数の多い）データを印刷してください。
• 携帯電話や解像度の低いカメラで撮影した写真は、画質が粗いため、ミニフォトシールなどの小さい用紙に印刷することをお勧めします。
※解像度は携帯電話・デジタルカメラの機種によって異なります。
• 動画データは一般的に静止画より画素数が少ない、および画像の圧縮率が高いため、静止画と同等の印刷結果は得られません。
※動画データの品質はデジタルカメラの機種によって異なります。</td></tr>
<tr><td>CD/DVD への印刷が濃い・薄い</td><td>■ 印刷濃度の調整をお試しください。
☞27・39 ページ「CD 濃度調整」</td></tr>
<tr><td>コピー結果にムラ・シミ・スジ・斑点が出る</td><td>■ 原稿台や原稿カバーにゴミや汚れが付いていないことをご確認ください。
■ 原稿カバーや原稿を強く押さえ付けないでください。
■ 原稿のセット位置をずらしてみてください。
■ オートドキュメントフィーダ内部の給紙用ローラにゴミや汚れが付いていないことをご確認ください。
☞16 ページ「オートドキュメントフィーダの清掃」</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>症状・トラブル状態</th><th>対処方法</th></tr>
<tr><td>印刷結果がこすれる・汚れる</td><td>本体
■ 原稿台や原稿カバーが汚れていないことをご確認ください。
汚れているときは、柔らかい布でふき取ってください。
■ 通紙（給排紙）をして、製品内部をクリーニングしてください。
<内部のクリーニング方法>
用紙カセットに A4 サイズの普通紙（コピー用紙など）をセットして、原稿をセットせずにコピーを実行してください。
コピーの手順は、以下のページをご覧ください。
☞18 ページ「コピーの基本操作」
※ 用紙にインクの汚れが付かなくなるまで、繰り返してください。
※ 製品内部は布やティッシュペーパーなどでふかないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。
用紙
■ 両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
ハガキに印刷するときは、宛名面から先に印刷することをお勧めします。
■ 本製品で印刷できる用紙をお使いください。
☞6 ページ「使用できる印刷用紙」
■ 往復ハガキ以外は、縦方向にセットしてください。
■ 印刷後の用紙の取り扱いに注意してください。
印刷後の用紙は、十分に乾燥させてからアルバム・クリアファイル・ガラス付き額縁などに入れて保存・展示してください。
※ 印刷後の用紙を乾かすときには、直射日光に当てたり、印刷面を重ねたり、ドライヤーを使ったりしないでください。
印刷設定
■ フチなし設定をしたときは、以下の用紙を使用することをお勧めします
<フチなし印刷対応用紙>
写真用紙・フォト光沢紙・フォトマット紙・各種郵便ハガキ・
各種エプソン製専用ハガキ
■ 自動両面印刷するときは、［両面・乾燥時間］を設定してください。
☞21 ページ「両面・乾燥時間」
■「こすれ軽減」機能をお試しください。
☞38 ページ「こすれ軽減」</td></tr>
<tr><td>ぼやける
文字や罫線がガタガタになる</td><td>■ プリントヘッドのギャップ調整を行ってください。
☞37 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」</td></tr>
<tr><td>フチなし印刷ができない</td><td>印刷設定
■ フチなし印刷の設定になっていることをご確認ください。
☞20 ページ「レイアウト」
☞26 ページ「フチなし設定」
用紙
■ フチなし印刷に対応した用紙をお使いください。
<フチなし印刷対応用紙>
写真用紙・フォト光沢紙・フォトマット紙・各種郵便ハガキ・
各種エプソン製専用ハガキ</td></tr>
</table>

症状・トラブル状態	対処方法
ハガキに縦長の写真を印刷すると、宛名面と上下が逆になってしまう	■ ハガキのセット向きを上下逆にしてお試しください。 縦長写真のデータは、撮影時の条件（カメラの向きや仕様）によって、写真の上下（天地）が異なります。
印刷位置がずれる・はみ出す	**本体** ■ エッジガイドを用紙の側面に合わせてください。 ☞8 ページ「印刷用紙のセット」 ■ 原稿台や原稿カバーにゴミや汚れが付いていないことをご確認ください。 CD/DVD コピー時はゴミや汚れの範囲までコピーされ、印刷位置が大きくずれることがあります。 ■ 原稿が正しくセットされているかご確認ください。 ☞14 ページ「原稿のセット」 **用紙** ■ ミニフォトシールや CD/DVD レーベルの印刷位置がずれるときは、印刷位置調整をお試しください。 ☞38 ページ「シール印刷位置調整」 ☞38 ページ「CD/DVD 印刷位置調整」 **印刷設定** ■ セットした用紙のサイズと、印刷設定の [用紙サイズ] を合わせてください。 ☞21・26・39 ページ「用紙サイズ」 ■ フチなし印刷で写真の周囲が欠けるときは、フチなしはみ出し量の調整をお試しください。 ☞21・26 ページ「フチなしはみ出し量」
原稿の裏面まで透けてコピーされてしまう（裏写りする）	■ 原稿の紙が薄いときは、裏側に黒い紙や下敷きを重ねてコピーすることをお勧めします。

その他のトラブル

症状・トラブル状態	対処方法
ヘッドクリーニングが動作しない	■ 本製品にエラーが発生しているときは、エラーを解除してください。 ■ 十分なインク残量がないときは、ヘッドクリーニングができません。新しいインクカートリッジに交換してください。 ☞46 ページ「インクカートリッジの交換」
連続して印刷をしている途中、印刷速度が遅くなった	■ 高温による製品内部の損傷を防ぐための機能が働いています。 連続印刷中*に印刷速度が極端に遅くなったときは、印刷を中断し電源オンの状態で 30 分以上放置してください。印刷を再開すると、通常の速度で印刷できるようになります。 ※ 印刷速度が遅くなっても、印刷を続けることはできます。 ※ 電源をオフにして放置しても、印刷速度は回復しません。
製品に触れた際に電気を感じる（漏洩電流）	■ 多数の周辺機器を接続している環境下では、本製品に触れた際に電気を感じることがあります。 このようなときには、本製品を接続しているパソコンなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。

＊：30 分以上、印刷し続けている状態（時間は印刷状況によって異なります）

メッセージが表示されたら

本製品の液晶ディスプレイに以下のメッセージが表示されたら、対処方法をご確認ください。

メッセージ	対処方法
プリンタエラーが発生しました。 電源を入れ直してください。 詳しくは、マニュアルをご覧ください。	■ 電源を一旦オフにした後、再度電源をオンにしてください。 それでもエラーが解除されないときは、電源をオフにしてスキャナユニットを開け、内部に異物（輸送用の保護テープ・用紙など）が入っていないか確認し、電源をオンにしてください。
スキャナユニットを開けて用紙が詰まっていないか確認し、電源を入れ直してください。詳しくは、マニュアルをご覧ください。	■ 電源をオフにしてください。 スキャナユニットを開けてプリンタ内部に用紙などが詰まっているときは、取り除いてから電源を入れ直してください。 ☞48 ページ「詰まった用紙の取り除き」 パソコンから印刷しているときは印刷待ちのデータをすべて削除してください。 ☞56 ページ「パソコンから印刷できない（Windows）」－「①印刷待ちのデータがありませんか？」
自動ノズルチェックでノズルの目詰まりが検出されました。 ヘッドクリーニングすることをお勧めします。 ［このまま印刷する］［印刷を中止する］	■ 目詰まりを解消するには、［印刷を中止する］を選択して、手動でヘッドクリーニングを行ってください。 ☞47 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 クリーニングせずに印刷するときは［このまま印刷する］を選択してください。
ノズルが目詰まりしています。ヘッドクリーニングを行ってから CD/DVD をセットしてください。 ［終了する］［CD/DVD トレイを出す］	■ 目詰まりを解消するには、［終了する］を選択して、手動でヘッドクリーニングを行ってください。 なお、CD/DVD がセットされているとヘッドクリーニングはできません。 ☞47 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 クリーニングせずに印刷するときは［CD/DVD トレイを出す］を選択してください。
この機能は停止できます。 停止後は自動ヘッドクリーニングをオンに設定するまで機能しません。 ［停止しない］［停止する］	■ ［停止する］を選択すると、自動ノズルチェックと自動ヘッドクリーニング機能を停止します。 印刷結果にスジが入るときや、おかしな色味で印刷されるときは、手動でノズルチェック・ヘッドクリーニングをしてください。 ☞47 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 自動ヘッドクリーニングを［オン］に設定するときは、以下のページをご覧ください。 ☞37 ページ「自動ヘッドクリーニング」
ノズルの目詰まりを解消できません。 マニュアルをご覧ください。自動ヘッドクリーニングを停止しますか？ ［停止する］［停止しない］	■ 目詰まりを解消するには、どちらかを選択して、手動でヘッドクリーニングを行ってください。 ☞47 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 それでも目詰まりが解消しないときは、お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。 ☞68 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」 なお、このまま使用するときは、［停止する］を選択して、自動ノズルチェックと自動ヘッドクリーニング機能をオフにすることをお勧めします。 停止後は、自動ヘッドクリーニングを［オン］に設定するまで機能しません。 ☞37 ページ「自動ヘッドクリーニング」

メッセージ	対処方法
オーダーシートとメモリカードが一致していません。シートを印刷し直して再度実行してください。	■ もう一度オーダーシートを印刷してください。 写真の印刷が終了するまでメモリカードの内容を変更しないでください。
手書き合成シートとメモリカードが一致していません。シートを印刷し直して再度実行してください。	■ もう一度手書き合成シートを印刷してください。 写真の印刷が終了するまでメモリカードの内容を変更しないでください。
バックアップ中にエラーが発生しました。 バックアップを中止します。 エラーコード XXXXXXXX	■ バックアップ時に問題が発生したため、バックアップを中止しました。 表示されているエラーコードを控えて、カラリオインフォメーションセンターへご相談ください。 ☞68 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」
保存中にエラーが発生しました。 保存を中止します。	■ 外部記憶装置が故障している（または非対応）か、メディアのフォーマット形式により保存できないことがあります。 使用できる外部記憶装置は以下のページをご覧ください。 ☞63 ページ「使用できる外部記憶装置」 ■ FAT32 フォーマットの xD-Picture Card には保存できません。 事前にメモリカードのデータをバックアップしてから、デジタルカメラでフォーマットし直してお使いください。
インク量が限界値以下のためカートリッジ交換が必要です。	■ インク残量が限界値*1 を下回りました。 新しいインクカートリッジに交換してください。 ☞46 ページ「インクカートリッジの交換」
廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近付いています。 お早めにお買い求めの販売店か修理センターへ、交換をご依頼ください。	■ 廃インク吸収パッド*2 の吸収量が限界に近付いています。*3 お客様ご自身による交換はできません。お早めにお買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ、廃インク吸収パッドの交換をご依頼ください。
廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。 お買い求めの販売店か修理センターへ、交換をご依頼ください。	■ 廃インク吸収パッド*2 の吸収量が限界に達しました。*3 お客様ご自身による交換はできません。お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ、廃インク吸収パッドの交換をご依頼ください。

＊１：本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。
＊２：クリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品です。
＊３：お客様のご使用頻度等によって期間は異なりますが、廃インク吸収パッドの交換が必要になります。メッセージが表示されたら、エプソン修理センターに交換をご依頼ください。保証期間経過後は有償となります。なお、パッドの吸収量が限界に達した場合、インクがあふれることを防ぐため、パッドを交換するまで印刷ができないようになっています。

パソコン接続時のトラブル対処

ここでは、特にお問い合わせの多いUSB接続での「パソコンから印刷やスキャンができないトラブル」の対処方法のみを説明しています。
その他のトラブルの対処方法は、『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）の「トラブル解決」をご覧ください。

パソコンから印刷できない(Windows)

印刷を開始しても何も印刷されない、本製品が動作しないときは、以下の手順でパソコンをチェックしてください。

1 **USBケーブルをパソコンにしっかりと接続し、本製品の電源をオンにします。**

2 **［プリンタとFAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。**

＜Windows Vista＞
［スタート］－［コントロールパネル］－［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックします。

＜Windows XP＞
［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックし、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックして、［プリンタとFAX］をクリックします。

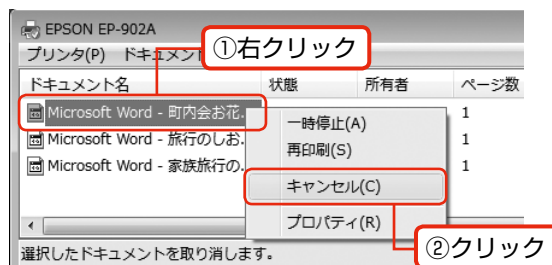
＜Windows 2000＞
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

①印刷待ちのデータがありませんか？

パソコンに印刷待ちのデータが残っていると、印刷が始まらないときがあります。データが残っているときは、一旦取り消してください。

1 **［プリンタ］フォルダの［EPSON EP-902A］アイコンをダブルクリックします。**

2 **印刷待ちのデータが残っているときは、データを右クリックして、［キャンセル］または［印刷中止］などをクリックします。**

＜画面例：Windows Vista＞

次の項目をチェック

②「通常使うプリンタ」の設定になっていますか？

1 **［プリンタ］フォルダの［EPSON EP-902A］アイコンにチェックマークが付いていることを確認します。**

2 **マークが付いていないときは、アイコンを右クリックし、［通常使うプリンタに設定］をクリックしてチェックを付けます。**

次の項目をチェック

③ プリンタが［一時停止］の状態になっていませんか？

1 **［プリンタ］フォルダの［EPSON EP-902A］アイコンを右クリックして、一時停止の状態でないことを確認します。**

< Windows XP・Windows Vista >
［印刷再開］が表示されていたら、一時停止の状態になっています。

< Windows 2000 >
［一時停止］にチェック（✔）が付いていたら、一時停止の状態になっています。

2 **一時停止の状態になっているときは、一時停止を解除します。**

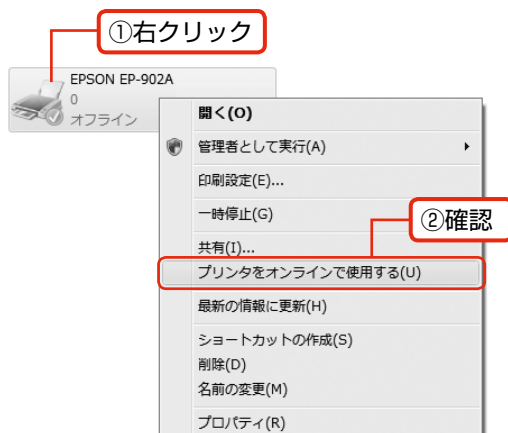
< Windows XP・Windows Vista >
［印刷の再開］をクリックします。

< Windows 2000 >
［一時停止］をクリックしてチェック（✔）を外します。

次の項目をチェック

④［オフライン］の状態になっていませんか？

Windows XP･Windows Vistaの場合のみご確認ください。

1 **［プリンタ］フォルダの［EPSON EP-902A］アイコンを右クリックして、オフラインの状態でないことを確認します。**

※［プリンタをオンラインで使用する］が表示されているときはオフラインの状態です。

2 **オフラインの状態になっているときは、［プリンタをオンラインで使用する］をクリックします。**

オンラインの状態になります。

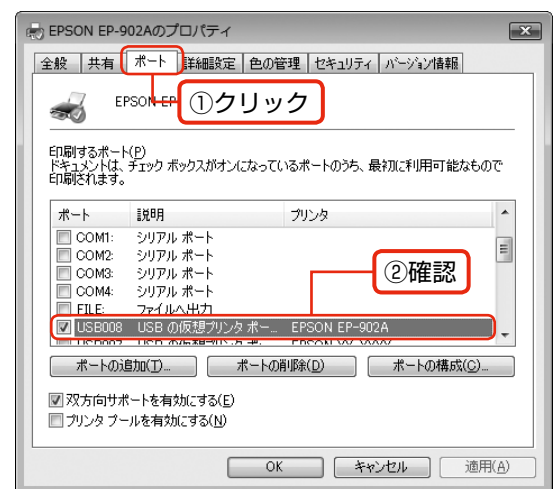
次の項目をチェック

⑤ 印刷先（ポート）の設定は正しいですか？

印刷先が［LPT1（プリンタポート)］などの間違ったポートに設定されていると印刷できません。印刷先がUSBポートに正しく設定されているかご確認ください。

1 **［プリンタ］フォルダの［EPSON EP-902A］アイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。**

2 **印刷先（ポート）の設定を確認します。**

［ポート］タブをクリックし、［USBxxx EPSON EP-902A］（x には数字が入ります）が選択されていることを確認します。

以上を確認しても印刷できないときは、プリンタドライバをインストールし直してください。
☞58 ページ「ドライバの再インストール」

！重要
［ポートの追加］によるポートの設定は行わないでください。

パソコンから印刷できない(Mac OS X)

印刷を開始しても何も印刷されない・本製品が動作しないときは、以下の手順でパソコンをチェックしてください。

印刷のステータスが［一時停止］になっていませんか？

1. **［アップル］メニューから［システム環境設定］をクリックし、［プリントとファクス］をクリックします。**

2. **プリンタリストから「一時停止中」のプリンタドライバをダブルクリックします。**

3. **［プリンタを再開］をクリックします。**

Mac OS X v10.4 以前のときは、［プリンタ設定ユーティリティ］を表示し、停止中のプリンタドライバをダブルクリックします。表示される画面から［ジョブを開始］をクリックします。

上記を確認しても印刷できないときは、プリンタリストから該当プリンタを削除して、プリンタドライバをインストールし直してください。
☞本ページ「ドライバの再インストール」－「②再インストール」

パソコンからスキャンできない

本製品の電源がオンになっていること、USB ケーブルが接続されていることをご確認ください。
それでもスキャンできないときは、スキャナドライバをインストールし直してください。
☞本ページ「ドライバの再インストール」

ドライバの再インストール

前項を確認しても印刷・スキャンできないときは、プリンタドライバ・スキャナドライバをインストールし直してください。

①ドライバの削除

インストールされているドライバを削除します。

< Windows Vista >
［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックし、［プログラム］の［プログラムのアンインストール］をクリックします。削除するドライバをクリックして［アンインストール］をクリックします。

< Windows XP >
［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックし、［プログラムの追加と削除］をクリックします。削除するドライバを選択して［削除］をクリックします。

< Windows 2000 >
［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順にクリックし、［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。［プログラムの変更と削除］をクリックして、削除するドライバをクリックし、［追加と削除］をクリックします。

②再インストール

■付属のソフトウェア CD-ROM からインストールする場合

☞『準備ガイド』－「ソフトウェアのインストールと接続」

■エプソンのホームページからダウンロードしてインストールする場合

1 **以下のホームページにアクセスし、［ドライバ・ソフトウェアダウンロード］をクリックします。**

<http://www.epson.jp/support/>

2 **製品名・お使いのOSを選択して、ドライバをダウンロードし、インストールします。**

詳細は、ダウンロードページの「ダウンロード方法・インストール方法」をご確認ください。

参考

インストール時に、以下の画面が表示されたときは、本製品の電源をオンにしてください。

なお、［手動設定］・［検索中止］をクリックした、または電源をオンにしなかったときは、接続先（ポート）の設定を確認してください。

☞57ページ「⑤印刷先（ポート）の設定は正しいですか？」

以上で、操作は終了です。

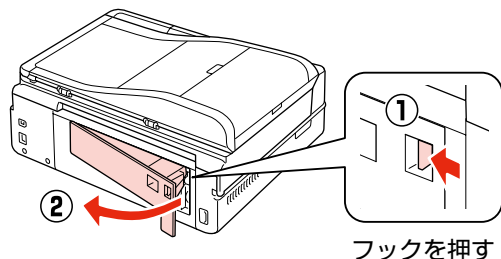
困ったときは

自動両面ユニットについて

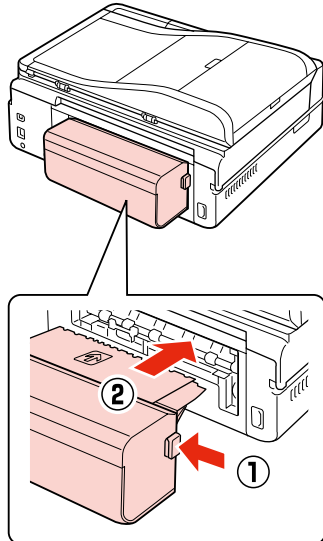
オプションの自動両面ユニット（型番：EPADU1）を取り付けると、自動両面印刷ができます。

自動両面ユニットの取り付け

1 **背面カバーを取り外します。**

フックを押す

！重要

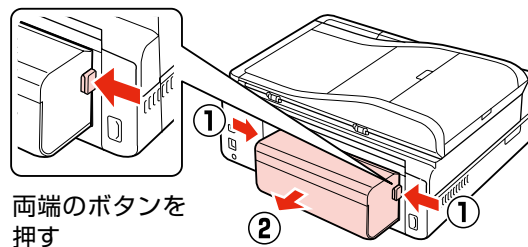
取り外したカバーは、自動両面ユニットを取り外したときに必要になるため、保管しておいてください。取り外したままでは印刷できません。

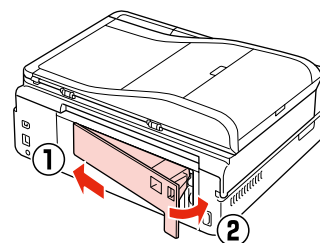
2 **自動両面ユニットを取り付けます。**

両端のボタンを押しながら挿入

パソコンから自動両面印刷するときは、プリンタドライバの設定が必要です。詳細は「プリンタドライバ」のヘルプをご覧ください。

以上で、操作は終了です。

自動両面ユニットの取り外し

1 **自動両面ユニットを取り外します。**

両端のボタンを押す

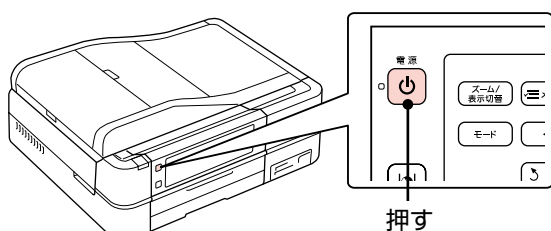
2 **背面カバーを取り付けます。**

以上で、操作は終了です。

輸送時のご注意

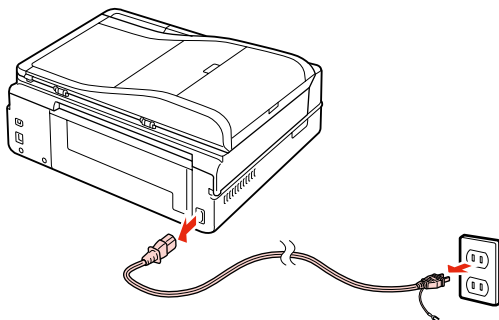
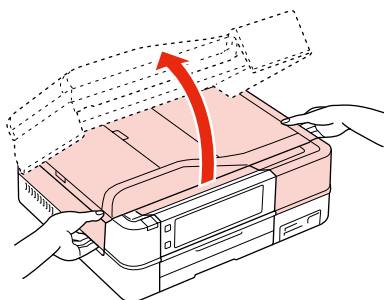
輸送時のご注意

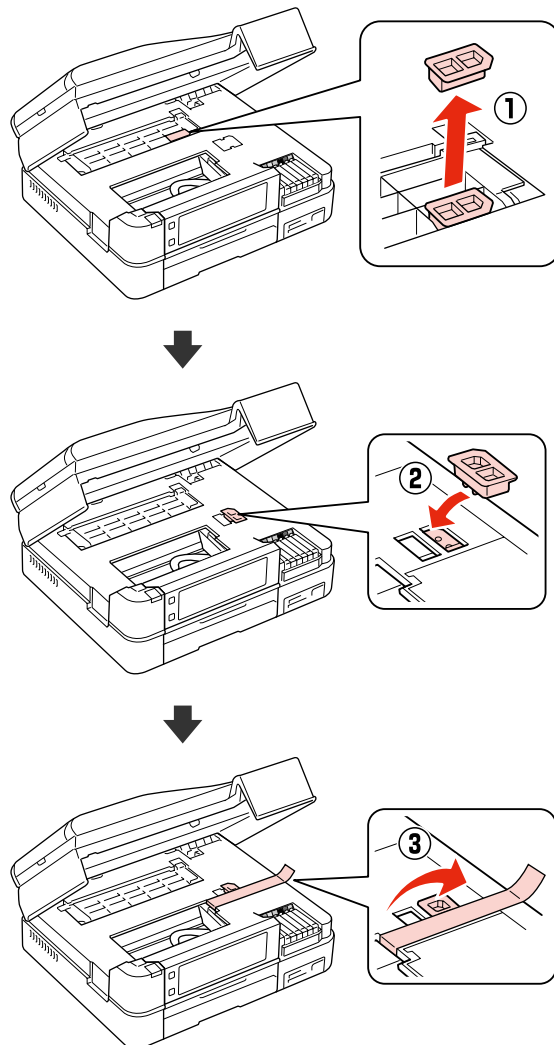
本製品を輸送するときは、衝撃などから守るために、以下の作業を確実に行ってください。

1　【電源】ボタンを押して、電源をオフにします。

プリントヘッドが右側のホームポジション（待機位置）に移動し、固定されます。
操作パネルの角度を調整しているときは、【パネルロック解除】ボタンを押して収納してください。

！重要

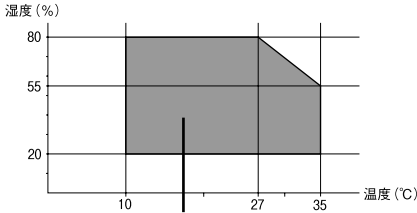
- インクカートリッジは取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- プリントヘッドの動作中に電源プラグをコンセントから抜くと、プリントヘッドがホームポジションに移動せず、固定できません。もう一度電源をオンにしてから、【電源】ボタンを押して電源をオフにしてください。

2　電源コードを本体から取り外します。

3　スキャナユニットを開けます。

4　保護材を取り付けます。

プリンタ内部の保管位置から保護材を取り出して、図の固定位置に取り付けてください。

5　本製品を水平にして梱包箱に入れます。

！重要

保護材の取り付け時や輸送時には、本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

以上で、操作は終了です。

輸送後のご注意

輸送時に取り付けた保護材を取り外します。
印刷不良が発生したときは、プリントヘッドをクリーニングしてください。
47 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

製品の仕様とご注意

総合仕様

ノズル配列	黒インク：180 ノズル カラー：180 ノズル× 5 色
インク色	ブラック･シアン･マゼンタ･イエロー･ライトシアン･ライトマゼンタ
最高解像度	5760*× 1440dpi
最小ドットサイズ	1.5pl（ピコリットル）
インターフェイス	USB 2.0 ハイスピード× 2(PC 接続用･外部記憶機器接続および PictBridge 用)･IrDA(Ver.1.3 準拠)･10BASE-T･100BASE-TX･IEEE802.11b/g
定格電圧	AC100V
定格周波数	50 ～ 60Hz
定格電流	0.8A
消費電力	コピー時：約 26W （ISO/IEC 24712 印刷パターンコピー） スリープモード時：約 5.5W 電源オフ時：約 0.3W
製品外形寸法 （単位：mm）	収納時：幅 466 ×奥行き 385 ×高さ 198 使用時：幅 466 ×奥行き 582 ×高さ 198
製品質量	約 10.5kg （インクカートリッジ・電源コードを含まず）
動作時の環境	温度：10 ～ 35℃ 湿度：20 ～ 80%（非結露） 湿度（%）80 / 55 / 20　温度（℃）10 / 27 / 35 この範囲でお使いください。
保管時の環境	温度：－ 20 ～ 40℃ 湿度：5 ～ 85%（非結露）
省資源機能	両面印刷機能・割り付け印刷機能・縮小印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。

＊：最小 1/5760 インチのドット間隔で印刷します。

スキャナ部基本仕様

走査方式	読み取りヘッド移動による原稿固定読み取り
センサー	CIS
出力解像度	主走査：4800dpi 副走査：4800dpi
最大有効画素数	40800 × 56150 Pixel（4800dpi）
最大原稿サイズ	A4・US レターサイズ　216 × 297mm
階調	16bit 入力 1・8bit 出力

オートドキュメントフィーダ部基本仕様

用紙セット方向	原稿面上向き
最大原稿サイズ	A4
セット可能用紙種類	普通紙（坪量 64 ～ 95g/m^2）
最大セット可能枚数	30 枚または 3mm

カードスロット対応電圧

3.3V 専用・3.3V/5V 兼用（供給電圧は 3.3V）

※ 5V タイプのメモリカードは非対応

※最大供給電流は 500mA

対応画像ファイル

デジタルカメラ	DCF *1 Version2.0 規格準拠
対応画像ファイルフォーマット	DCF *1 Version1.0 または 2.0 規格準拠のデジタルカメラで撮影した JPEG *2 形式の画像ファイル
有効画像サイズ	横：80 ～ 9200 ピクセル 縦：80 ～ 9200 ピクセル
最大ファイル数	9990 個*3

＊ 1：　DCF は、社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）で標準化された「Design rule for Camera File system」規格の略称です。

＊ 2：　Exif Version2.21 準拠。

＊ 3：　一度に表示できるファイル数は 999 個です。999 個を超えたときはグループ単位で表示します。

※ 本製品で認識できない画像ファイルは液晶ディスプレイ上に「？」マークで表示されます。また、複数面レイアウト（自動配置）やインデックス印刷･オーダーシート印刷などでは、空白で印刷されます。

対応動画ファイル形式

拡張子	動画形式（動画コーデック）	記録品質*1
AVI *2	Motion-JPEG	1024 × 768：15fps 640 × 480：30fps 320 × 240：60fps
MOV	Motion-JPEG	1280 × 720：15fps 848 × 480：30fps
MPG	MPEG-1	640 × 480：30fps

＊ 1：　本製品が対応している最大フレームサイズおよび最大フレームレートです。なお、条件を満たしていても再生できない動画ファイルがあります。

＊ 2：　AVI 1.0/2.0 形式に対応。

※ 読み込み可能なファイル数は 100 個です。1 ファイルの最大サイズは 2GB です。

※ 上記拡張子であっても、動画形式（動画コーデック）が対応していないときや録画時間が長いときは、「？」マークが表示されて再生できません。

使用できる外部記憶装置

外部記憶装置	メディア
CD-R ドライブ*	CD-R 650・700MB DVD-R 4.7GB
DVD-R ドライブ*	※ CD-RW・DVD+R・DVD ± RW・DVD-RAM には対応していません。
MO ドライブ*	MO 128・230・640MB・1.3GB ※ DOS・Windows フォーマット済みのもの。
HDD*・USB フラッシュメモリ ※ FAT・FAT32 フォーマット済みのもの（最大容量 1TB）。	

＊： バスパワーでの電源供給はできません。必ず AC アダプタを接続してお使いください。

ただし、以下の条件の外部記憶装置は使用できません。
- 専用のドライバが必要なもの
- セキュリティ（パスワード・暗号化）機能付きのもの
- USB ハブ機能が内蔵されているもの

また、すべての動作を保証するものではありません。詳しくは、エプソンのホームページをご覧ください。
＜ http://www.epson.jp ＞

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

有線 LAN 仕様

準拠規格	IEEE802.3 i/u
通信モード	10BASE-T・100BASE-TX 自動または固定の選択が可能
コネクタ形状	RJ-45
ポート規制	Auto-MDIX 対応

無線 LAN 仕様

準拠規格	IEEE 802.11b・IEEE 802.11g
無線規格	ARIB STD-T66・RCR STD-33
周波数範囲	2,400 ～ 2.497 GHz
チャネル	IEEE 802.11b：1 ～ 14ch IEEE 802.11g：1 ～ 13ch IEEE 802.11b/g：1 ～ 13ch
伝送方式	DS-SS・OFDM
通信速度	1・2・5.5・11Mbps モード（IEEE 802.11b） 6・9・12・18・24・36・48・54Mbps モード（IEEE 802.11g）
通信モード	インフラストラクチャ・アドホック
セキュリティ	WEP（64/128bit）・WPA-PSK（TKIP）・WPA-PSK（AES）*

＊： WPA2 規格に準拠。

！重要

通信速度は、規格上の通信速度表記であり、理論上の最大通信速度や実際の通信可能速度を示すものではありません。実際の通信速度は、環境により異なります。

ご注意・商標

CD/DVD 印刷時のご注意

印刷前
- CD/DVD への印刷は、データ記録後に行うことをお勧めします。印刷してからデータ記録を行うと、ゴミや汚れや傷などによって、記録時に書き込みエラーになるおそれがあります。
- CD/DVD の種類や印刷データによっては、にじみが発生することがあります。不要な CD/DVD を使用して試し印刷を行い、印刷品質を確認することをお勧めします。色合いは 24 時間以上経過した後の状態をご確認ください。
- CD/DVD に印刷するときの初期設定では、印刷品質を確保するために、エプソン製専用紙より低い濃度で印刷されます。

印刷後
- 印刷後は、24 時間以上乾燥させてください。また、乾燥するまでは CD-ROM ドライブなどの機器にセットしないでください。
- 印刷面がべたついて乾燥しないときは、印刷濃度を調整することをお勧めします。
- 印刷位置がずれて、CD/DVD の内側の透明部分や CD/DVD トレイ上に印刷されたときは、すぐにふき取ってください。

メモリカードに関するご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはパソコン、その他の機器へのデータ転送が正常に行えない等、所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、メモリカード内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。
- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災により被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

メモリカードを譲渡・廃棄するときは

メモリカード（USB フラッシュメモリを含む）を譲渡・廃棄する際は、市販のデータ消去用ソフトウェアを使って、メモリカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。パソコン上でファイルを削除したり、フォーマット（初期化）したりするだけでは、市販のデータ復元用ソフトウェアで復元できる可能性があります。また、廃棄時には、メモリカードを物理的に破壊することもお勧めします。

液晶ディスプレイについて

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

タッチパネル使用上のご注意

- パネルは指でタッチしてください。
- 爪や硬いもの、鉛筆、ボールペン、シャープペンシル、スタイラスペンなどの先のとがったもので操作しないでください。パネルを傷付けるおそれがあります。
- パネルが汚れたら柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れをふき取り、その後乾いた柔らかい布でふいてください。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品は使わないでください。パネルの表面を傷めることがあります。
- 急激に温度、湿度が変化する環境で使用しないでください。パネル内部に結露が発生し、性能が劣化する原因になります。
- パネルを強く押さえ付けたり、強い衝撃を与えたりしないでください。パネルが割れるおそれがあります。割れてしまったときは、破片に触れたりパネルを取り外そうとしたりせず、エプソンの修理窓口にご連絡ください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律） 刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条 など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

商標について

- Apple、Mac、Macintosh、Mac OS は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- xD-Picture Card、xD-Picture Card ロゴは富士フイルム株式会社の商標です。
- Bluetooth は、その権利者が保有している商標であり、セイコーエプソン株式会社は、ライセンスに基づき使用しています。
- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON Scanはセイコーエプソン株式会社の商標です。
- EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- EPSON ステータスモニタはセイコーエプソン株式会社の商標です。
- EPSON PRINT Image Matching、PRINT Image Framer、トラブル解決アシスタントは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- 本文中で用いる P.I.F. は PRINT Image Framer の略称です。
- CompactFlash(コンパクトフラッシュ)は、米国 SanDisk 社の米国およびその他の国における登録商標です。
  CompactFlash is a trademark of SanDisk Corporation, registered in the United States and other countries.
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

表記について

Windows

- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版

本書中では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 2000」「Windows XP」「Windows Vista」と表記しています。
また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS

- 本製品は、Mac OS X v10.3.9 以降に対応しています。
- 本書中では、上記を「Mac OS X」と表記しています。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートは、以下のページでご案内しています。
☞68 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

■マニュアルのダウンロードサービス

製品マニュアル（取扱説明書）の最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。
＜ http://www.epson.jp/support/ ＞ －［製品マニュアルダウンロード］

「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）

お問い合わせ前の確認事項

必ず以下のトラブル対処方法をご確認ください。
☞48 ページ「困ったときは」
☞『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）

それでもトラブルが解決しないときは、以下の事項をご確認の上、お問い合わせください。

①本製品の型番	EP-902A
②製造番号	製品に貼られているラベルに記載されています。 EPSON 製造番号
③どのような操作	□コピー　□メモリカードから印刷　□パソコンから印刷 □スキャン　□その他（　）
④印刷データ	□写真　□文章　□その他（　）
⑤エラー表示	□液晶ディスプレイ　□パソコン画面 メッセージ内容：
⑥用紙の種類	□普通紙　□写真用紙　□ハガキ　□その他（　）
⑦用紙のサイズ	□ A4　□ハガキ　□ L 判　□その他（　）

お問い合わせ窓口

■本製品に関するお問い合わせ先

カラリオインフォメーションセンター
☞68 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

■付属のソフトウェア『読ん de!! ココパーソナル』に関するお問い合わせ先

エプソン販売株式会社　エーアイソフト製品総合窓口
『読ん de!! ココパーソナル』ユーザーズマニュアルの「サポートサービス総合案内」もしくは
ホームページ <http://ai2you.com/support>「製品サポートサービスに関する総合案内」をご確認ください。

修理・アフターサービスについて

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後５年間です。
故障の状況によっては弊社の判断により、製品本体を、同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。なお、同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。
※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスに関しての受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。
●お買い求めいただいた販売店
●エプソン修理センター（68 ページの一覧表をご覧ください）
受付日時：月曜日～金曜日（土日祝日・弊社指定の休日を除く） 9：00 ～ 17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

引取修理サービス（ドア to ドアサービス）	ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。修理完了品を最短で３日後にお届けします。修理費用とは別にサービス料金 1,575 円 / 台（税込み、保証期間内外とも一律）が必要です。
送付修理サービス（デリバリーサービス）	お客様により修理品を梱包・送付していただきます。修理完了品を最短で３日後にお届けします。
持込修理サービス（クイックサービス）	修理品を修理窓口に直接お持ち込みいただき、その場で修理いたします。所要時間の目安は 1 ～ 2 時間です。

保守サービスの詳細は、次のいずれかでご確認ください。
- お買い求めいただいた販売店
- エプソン修理センター（68 ページの一覧表をご覧ください）
- エプソンのホームページ< http://www.epson.jp >

！重 要

エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

本製品に関するお問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】　050-3155-8022

【受付時間】　月～金曜日9:00～20:00　土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-589-5251へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

＊修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 http://www.epson.jp/support/

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター：0263-86-7660　・東京修理センター：042-584-8070　・福岡修理センター：092-622-8922

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

【電話番号】　050-3155-7150

【受付時間】　月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日は除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/

＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。

●おうちプリント訪問サービス

印刷ができなくてお困りの方のご自宅にお伺いする有償サービスです。

・マルチフォトカラリオ複合機本体設置

・無線LANの接続・設置

TEL050－3155－8666

【受付時間】月曜日～金曜日9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記番号がご利用できない場合は、042－511－2944へお問い合わせください。

＊サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/houmon/

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。
上記番号をご利用できない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけください。

●講習会のご案内

詳細はホームページでご確認ください。
http://www.epson.jp/school/

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。（2009年7月現在）

エプソン販売株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

コンシューマ（SPC） 2009. 07

操作パネルのメニュー一覧

コピーモード

標準コピー設定
- コピー枚数
- カラー / モノクロ
- コピー濃度

コピーメニュー
- 用紙とコピーの設定
- 写真コピー
- CD/DVD レーベルにコピー
- いろいろなコピー
- プリンタのお手入れ
- 困ったとき

※ 上記で表示される項目は、左階層で選択した項目によって異なります。

設定項目

用紙とコピーの設定：
- レイアウト
- 倍率
- 用紙サイズ
- 用紙種類
- 原稿種
- 印刷品質
- フチなしはみ出し量
- 両面*
- 両面・とじ方向*
- 両面・乾燥時間*

いろいろなコピー：
- 標準コピー
- フチなしコピー
- 2 アップ
- Book を 2 アップ
- ポスター 16
- ミラーコピー
- フォトシール全面
- 両面コピー*
- 両面 2 アップ*
- Book 両面*

＊：自動両面ユニット装着時のみ表示

写真の印刷モード

写真の印刷機能
- 写真を見ながら選んで印刷
- すべての写真を印刷
- オーダーシートを使って印刷
- CD/DVD レーベルに印刷
- 手書き合成シートを使って印刷
- いろいろなレイアウトの印刷
- すべての写真をインデックス印刷
- 動画印刷
- ナチュラルフェイス印刷
- スライドショーを見ながら印刷

写真の印刷メニュー
- 写真の選択方法
- 用紙と印刷の設定
- 写真の色補正
- プリンタのお手入れ
- 困ったとき

※ 上記で表示される項目は、左階層で選択した項目によって異なります。

設定項目

写真の選択方法：
- すべての写真を選択
- 写真の日付で選択
- 写真選択の解除

用紙と印刷の設定：
- 用紙サイズ
- 用紙種類
- フチなし設定
- レイアウト
- 印刷品質
- フチなしはみ出し量
- 日付表示
- 情報印刷
- トリミング
- 双方向印刷
- CD 濃度調整

写真の色補正：
- 自動画質補正
- 補正モード
- 赤目補正
- フィルタ
- 明るさ調整
- コントラスト
- シャープネス
- 鮮やかさ調整

スキャンモード

スキャン機能
- 原稿をスキャンしてメモリカードに保存
- 原稿をスキャンしてパソコンに保存
- 原稿をスキャンして PDF でパソコンへ保存
- 原稿をスキャンして電子メールに添付（パソコンへ）

スキャンメニュー
- プリンタのお手入れ
- 困ったとき

セットアップモード

セットアップ機能	セットアップメニュー
インク残量の表示	プリントヘッドのノズルチェック プリントヘッドのクリーニング プリントヘッドのギャップ調整 自動ヘッドクリーニング
プリンタのお手入れ	（インク残量の表示と同じ）
プリンタの基本設定	CD/DVD 印刷位置調整 シール印刷位置調整 こすれ軽減 音の設定 スクリーンセーバー設定 写真表示画面設定 言語選択 /Language
ネットワーク設定	ネットワーク情報確認 ネットワーク基本設定 無線 LAN 設定 インターネット定期接続設定 ファイル共有設定
ホームネットワーク印刷設定	用紙と印刷の設定 写真の色補正
IrDA/Bluetooth の設定	IrDA/BT パスキー設定 BT 本体番号設定*1 BT 通信モード*1 BT 暗号化*1 BT デバイスアドレス表示*1
外部機器印刷設定	用紙と印刷の設定 写真の色補正
ファイルオプション	フォルダ選択*2 グループ選択*3
初期設定に戻す	ネットワーク設定 ネットワーク設定以外 すべての設定

＊1：Bluetooth ユニット装着時のみ有効
＊2：メモリカード内にバックアップ機能で生成されたフォルダがあるときのみ有効
＊3：メモリカード内に 999 枚以上の写真データがあるときのみ有効

塗り絵印刷モード

塗り絵印刷機能	塗り絵印刷メニュー	設定項目
原稿をスキャンして下絵にする	用紙と印刷の設定	線の濃さ 線の多さ
メモリカード内の写真を下絵にする	プリンタのお手入れ	
	困ったとき	

ノート罫線モード

データ保存モード

データ保存機能	データ保存メニュー
メモリカードのデータをバックアップ	プリンタのお手入れ
ファイル全削除	書き込み速度*
	困ったとき

＊：CD/DVD ドライブ接続時のみ表示

困ったときモード

索引

- 製品各部のなまえは
  ☞2 ページ「各部の名称と働き」
- 操作パネルの使い方や画面の見方は
  ☞4 ページ「操作パネルの使い方」
- 用紙の種類・サイズは
  ☞6 ページ「使用できる印刷用紙」
- 設定値（メニュー）は
  ☞70 ページ「操作パネルのメニュー一覧」

アルファベット

五十音

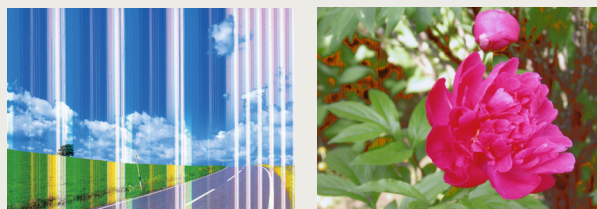
症状別トラブル Q&A

お問い合わせが多い内容です。該当する症状があるときは、対処方法が記載されているページをご覧ください。

Q 印刷結果がムラになる・にじむ・ぼやける

A 使用している用紙と、印刷設定が合っていない可能性があります。

☞17 ページ「印刷時の [用紙種類] の設定」

Q 印刷結果がシマシマになる・スジや線が入る・色味がおかしい

A プリントヘッドのノズルが目詰まりしている可能性があります。

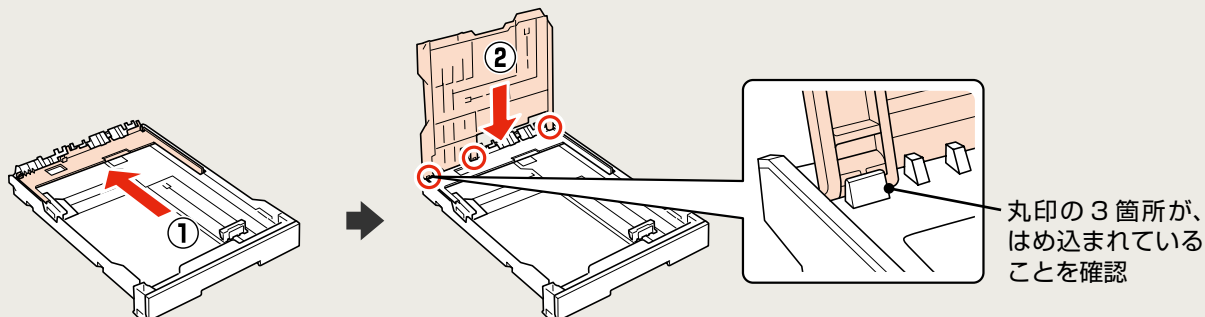
☞47 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

Q 給紙できない

A 用紙が正しくセットされていない可能性があります。

☞8 ページ「印刷用紙のセット」

A 用紙カセット内の上トレイが外れているか、外れかかっている可能性があります。

上トレイは強い力がかかったときに破損しないように、外れる構造になっています。
外れているときや、外れかかっているときは、以下の手順でしっかりとはめ込んでください。

①図のように奥にスライドさせる　② 上トレイを垂直にして「カチッ」と音がするまではめ込む

※ うまくはめ込めないときは、エプソン修理センターに修理をご依頼ください。
☞68 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

Q 用紙が詰まった・排紙できない

A 詰まった用紙を取り除いてください。

☞48 ページ「詰まった用紙の取り除き」

上記を確認してもトラブルを解決できないときは、エプソンのホームページ「よくあるご質問（FAQ）」もご確認ください。
< http://www.epson.jp/faq/ >

インクカートリッジについて

画面の表示	色	型番
[BK]	ブラック	：ICBK50
[C]	シアン	：ICC50
[LC]	ライトシアン	：ICLC50
[M]	マゼンタ	：ICM50
[LM]	ライトマゼンタ	：ICLM50
[Y]	イエロー	：ICY50

お得な 6 色パックもあります。
型番：IC6CL50

【インクカートリッジは純正品をお勧めします】

プリンタ性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンタ本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンタ本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

インクカートリッジの回収について

学校に持っていこう！

インクカートリッジ

郵便局に持っていこう！

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。
より身近に活動に参加いただけるように、店頭回収ポストに加え、郵便局や学校での回収活動を推進しています。使用済みのエプソン純正インクカートリッジを、最寄りの「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回収活動に参加している学校」にお持ちください。
回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
< http://www.epson.jp/inkrecycle/ >

本製品は、PRINT Image Matching III に対応しています。
PRINT Image Matching に関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。
PRINT Image Matching に関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。